

平成 23 年 度

魚津市各会計決算審査
及び基金運用状況審査意見書

魚津市監査委員

平成23年度魚津市各会計決算及び 基金運用状況の審査意見

第1 審査の対象

1 各会計歳入歳出決算

- 平成23年度 魚津市一般会計歳入歳出決算
- 平成23年度 魚津市下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度 魚津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度 魚津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度 魚津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度 魚津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度 魚津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度 魚津市水族館事業特別会計歳入歳出決算
- 平成23年度 魚津市CATV事業特別会計歳入歳出決算

2 附属書類

- 平成23年度 魚津市各会計歳入歳出決算事項別明細書
- 平成23年度 魚津市実質収支に関する調書
- 平成23年度 魚津市財産に関する調書

3 基金運用状況

- 平成23年度 魚津市土地開発基金運用状況に関する調書

第2 審査の期間

平成24年6月4日から平成24年7月26日まで

第3 審査の方法

審査は、市長から提出された平成23年度魚津市各会計歳入歳出決算書及び附属書類並びに基金運用状況調書について、関係諸帳簿と照合し、決算計数の正確性、予算執行の適正性、収入支出の合法性及び執行内容の妥当性について審査した。

なお、審査に当たっては、関係職員からの説明聴取を行うとともに、平成23年度に実施した定期監査及び例月出納検査の結果等も参考にした。

第4 審査の結果

- 1 審査対象の各会計歳入歳出決算書等は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であり、また、各会計の決算内容、予算執行状況についても適正であると認められた。

- 2 財産に関する調書と所管課で保管する台帳等関係書類とを照合した結果、財産の管理状況は良好であると認められた。
- 3 審査に付された基金の運用状況は、設置目的に沿って適正かつ効率的に運用されており、計数も正確であると認められた。
- 審査の概要と意見については、以下のとおりである。

第5 決算の概要

1. 決算状況

平成23年度の魚津市一般会計及び特別会計の決算額は、

予算総額 31,498,358千円に対し、
 歳入 30,668,067千円(予算対比97.4%)、
 歳出 29,727,966千円(予算対比94.4%)であり、
 差引形式収支額は 940,101千円である。

翌年度へ繰越すべき財源 109,705千円を差し引いた実質収支は、830,396千円の黒字となっている。

なお、当年度実質収支額から前年度実質収支額1,014,588千円を差し引いた当年度の単年度収支は、184,192千円の赤字となっている。

総計決算額には、一般会計と特別会計との相互間の繰入繰出金 2,473,941千円が重複計上されているので、この金額を控除した純計決算額は、歳入28,194,127千円、歳出27,254,026千円となる。(45頁〔第1表〕参照)

◇決算収支状況

(単位:千円)

| 年度 | 会計 | 歳入A | 歳出B | 形式収支C | 翌年度へ繰越すべき財源D | 実質収支E(C-D) | 前年度実質収支F | 単年度収支G(E-F) |
|-------|----|-----------------------|-----------------------|---------------------|--------------------|---------------------|---------------------|-------------|
| 23 | 一般 | 17,754,342 | 17,038,321 | 716,021 | 90,067 | 625,954 | 705,912 | △79,958 |
| | 特別 | 12,913,725 | 12,689,645 | 224,080 | 19,638 | 204,442 | 308,676 | △104,234 |
| | 計 | 30,668,067 | 29,727,966 | 940,101 | 109,705 | 830,396 | 1,014,588 | △184,192 |
| 22 | 一般 | 19,275,901 | 18,469,564 | 806,337 | 100,425 | 705,912 | 634,095 | 71,817 |
| | 特別 | 12,679,280 | 12,317,076 | 362,204 | 53,528 | 308,676 | 204,824 | 103,852 |
| | 計 | 31,955,181 | 30,786,640 | 1,168,541 | 153,953 | 1,014,588 | 838,919 | 175,669 |
| 増減(率) | 一般 | △1,521,559 | △1,431,243 | △90,316 | △10,358 | △79,958 | 71,817 | △151,775 |
| | 特別 | 234,445 | 372,569 | △138,124 | △33,890 | △104,234 | 103,852 | △208,086 |
| | 計 | △1,287,114 (96.0%) | △1,058,674 (96.6%) | △228,440 (80.5%) | △44,248 (71.3%) | △184,192 (81.8%) | 175,669 (120.9%) | △359,861 |

※表中のA～Gは、「実質収支に関する調書」の数値による。

決算額の前年度対比では、歳入で1,287,113千円(4.0%)、歳出で1,058,670千円(3.4%)それぞれ減となっている。(47頁〔第3表〕、49頁〔第5表〕参照)

主な要因は、歳入では、下水道事業特別会計で238,601千円、国民健康保険事業特別会計で46,135千円、介護保険事業特別会計で147,455千円の増となっているが、一般会計で1,521,559千円、農業集落排水事業特別会計で95,990千円、簡易水道事業特別会計で15,443千円、水族館事業特別会計で27,541千円、CATV事業特別会計で63,927千円の減になっている。

一般会計の歳入では、市税で35,507千円、県支出金65,368千円、財産収入42,349千円、繰入金98,893千円の増となっているが、地方交付税が87,226千円、国庫支出金480,837千円、繰越金が729,380千円、市債が448,540千円の減となっている。

歳出では、下水道事業特別会計で260,809千円、国民健康保険事業特別会計で151,085千円、介護保険事業特別会計で131,894千円の増となったが、一般会計で1,431,243千円、農業集落排水事業特別会計で96,000千円、水族館事業特別会計で12,729千円、CATV事業特別会計で63,926千円の減となっている。

一般会計の歳出では、主なもので民生費197,122千円、土木費307,981千円、諸支出金126,504千円の増となっているが、総務費488,375千円、農林水産業費214,918千円、教育費1,446,441千円の減となっている。

2. 財政状況

普通会計(地方財政統計上の会計区分)における財政状況は、次表のとおりである。本市の場合は一般会計、下水道事業特別会計のうち都市下水路分、CATV事業特別会計を合わせたものである。

◇財政指標

(単位:千円)

| 区 分 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 | 平成 23 年度 | 平成 22 年度 類似団体 |
|-------------------|------------|------------|------------|------------------|
| 基準財政収入額 | 5,664,197 | 5,263,008 | 5,356,096 | 3,169,351 |
| 基準財政需要額 | 8,135,439 | 8,089,971 | 8,058,951 | 8,049,064 |
| 財政力指数 | 0.72 | 0.70 | 0.67 | 0.43 |
| 経常一般財源額 (A) | 10,214,999 | 10,391,927 | 10,283,549 | 9,848,425 |
| 臨時財政対策債発行額 (A') | 589,523 | 1,003,542 | 868,902 | 発行可能額 904,283 |
| 経常経費充当一般財源額(B) | 9,906,024 | 9,976,052 | 9,985,527 | 9,303,297 |
| 経常収支比率 (B)/(A+A') | 91.7% | 87.5% | 89.5% | 86.8% |
| 標準財政規模 (C) | 10,359,355 | 10,599,260 | 10,445,719 | 10,498,617 |
| 経常一般財源比率 (A)/(C) | 98.6% | 98.0% | 98.4% | 93.8% |
| 実質公債費比率 | 18.4% | 18.1% | 17.3% | 14.7% |

(資料:財政課、類似団体数値は月刊地方財務2012年8月号の記事数値)

(1) 財政力指数 0.67 (前年度対比 Δ 0.03ポイント)

財政力を測る方法として用いられる。数値は地方交付税算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値の過去3年間の平均により得たものであり、指数が1を超えるほど財源に余裕があるものとされている。

(2) 経常収支比率 89.5% (前年度対比 +2.0ポイント)

財政構造の弾力性を示す指数で、税などの経常的に収入される一般財源と人件費、扶助費、公債費等経常にかかる経費に充てる一般財源の割合であり、比率が高くなると臨時的事業へ充てる財源が少なく財政の硬直化が進んでいるといえる。

一般的には、75%程度に収まることが妥当であると考えられており、80%を超える場合にはその財政構造は弾力性を失いつつあるとされている。

(3) 経常一般財源比率 98.4% (前年度対比 +0.4ポイント)

歳入構造の弾力性を判断する指数として用いられ、指数が高いほど弾力性があり、100%を超えるほど歳入構造にゆとりがあるとされている。

(4) 実質公債費比率 17.3% (前年度対比 Δ 0.8ポイント)

公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものに充当された割合を示す指標で、18%以上になると地方債の発行に対し許可が必要になり、25%以上になると一定の地方債の発行が制限され、35%以上になるとさらにその制限の度合いが高まる。

3. 一般会計

平成23年度の一般会計決算額は、次のとおりである。

歳入 17,754,342千円（予算対比 96.3% 前年度対比 92.1%）
 歳出 17,038,321千円（予算対比 92.5% 前年度対比 92.3%）
 形式収支 716,021千円

この差引額（形式収支）から、翌年度に繰越すべき財源90,067千円を差し引いた実質収支は625,954千円の黒字であるが、実質収支から前年度の実質収支705,912千円を差し引いた当年度の単年度収支は79,958千円の赤字となっている。（2頁 決算収支状況 参照）

(1) 歳入（46頁〔第2表〕、47頁〔第3表〕参照）

（単位：円）

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|----------------|----------------|----------------|-----------|-------------|--------|-------|
| 18,429,458,763 | 18,744,267,973 | 17,754,341,842 | 6,512,114 | 983,414,017 | 96.3% | 94.7% |

平成23年度の歳入は、予算現額18,429,459千円に対し、収入済額が17,754,342千円、収入割合は96.3%（前年度98.8%）となり、前年度に比べて2.5ポイント低くなっている。また、調定額18,744,268千円に対し、94.7%（前年度95.6%）となり、0.9ポイント低くなっている。

収入済額の主なものは、市税 6,727,424千円（歳入総額に占める割合37.9%）、地方交付税 3,295,028千円（同 18.6%）、国庫支出金1,638,435千円（同9.2%）、県支出金1,334,359千円（同 7.5%）、市債1,324,902千円（同 7.5%）である。

市税の収入額は、前年度対比100.5%で35,507千円の増となっており、一般会計に占める市税の割合は 37.9%で、前年度より3.2ポイント高くなっている。

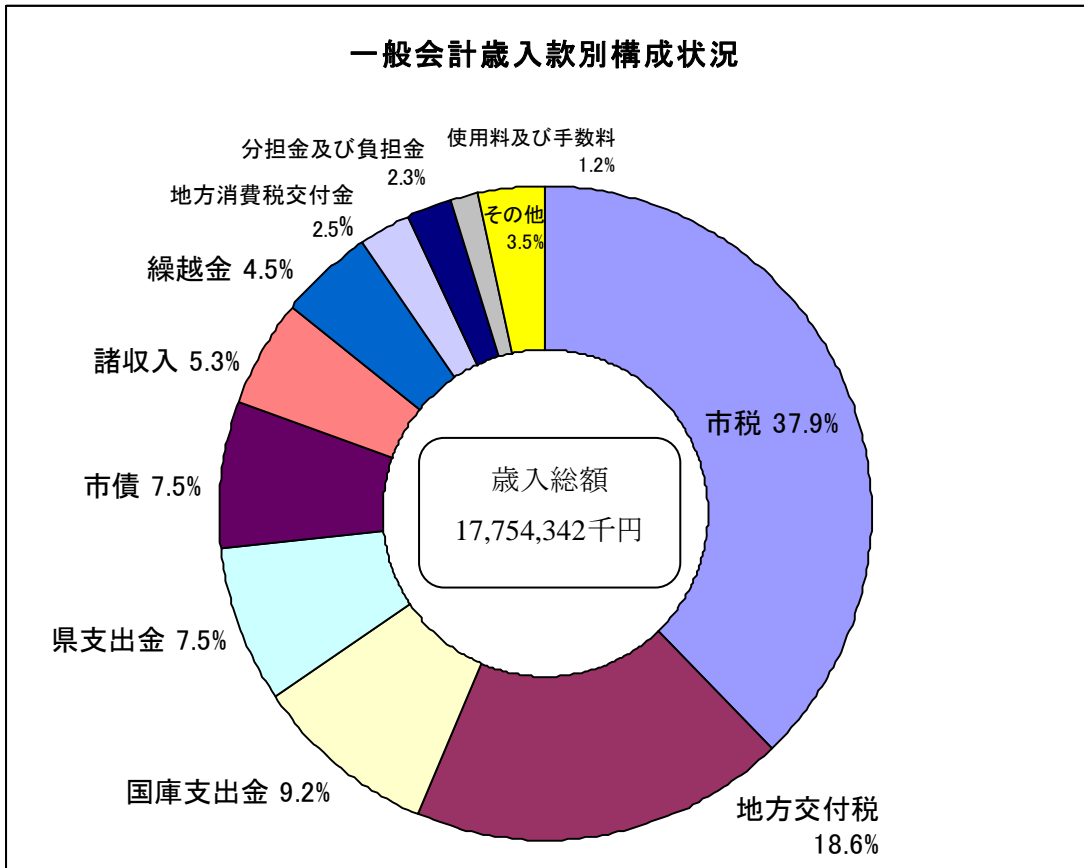
不納欠損額は6,512千円で、前年度より8,170千円の減となっている。

収入未済額は983,414千円で、前年度に比べて100,502千円（11.4%）の増となっている。内訳は、市税628,499千円、分担金及び負担金8,382千円、使用料及び手数料11,743千円、国庫支出金197,074千円、県支出金13,933千円、諸収入4,083千円、市債119,700千円である。

※過去3ヵ年の収入状況

（単位：円）

| 区分 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 A | 平成 23 年度 B | 前年度増減額 B-A | 前年対比 B/A |
|-------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|
| 予算現額 | 19,864,336,861 | 19,502,826,322 | 18,429,458,763 | △1,073,367,559 | 94.5% |
| 調定額 | 20,504,561,943 | 20,173,494,503 | 18,744,267,973 | △1,429,226,530 | 92.9% |
| 収入済額 | 18,716,157,666 | 19,275,900,812 | 17,754,341,842 | △1,521,558,970 | 92.1% |
| 予算対比 | 94.2% | 98.8% | 96.3% | - | - |
| 調定対比 | 91.3% | 95.6% | 94.7% | - | - |
| 不納欠損額 | 19,519,531 | 14,682,019 | 6,512,114 | △8,169,905 | 44.4% |
| 収入未済額 | 1,768,884,746 | 882,911,672 | 983,414,017 | 100,502,345 | 111.4% |



歳入決算額の財源別では、自主財源は 9,378,072千円で、前年度より551,045千円（5.5%）の減となっている。また、歳入総額に占める割合は 52.8%（前年度 51.5%）で、1.3ポイント高くなっている。

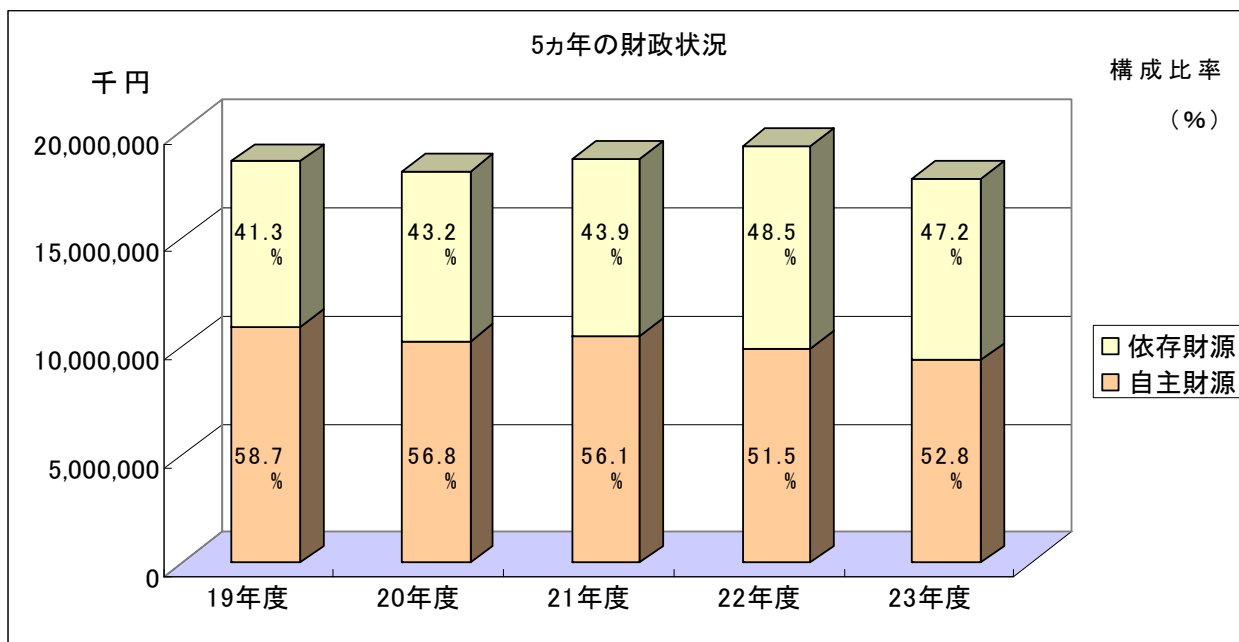
依存財源は、8,376,270千円で、前年度より970,514千円（10.4%）の減となっている。

また、一般財源の歳入総額に占める割合は71.4%（前年度66.2%）で、前年度より 5.2ポイント高くなっている。

過去3ヵ年の財源状況

(単位：千円)

| 区分 | 23年度 決算額 | 構成比率 | | | 前年度対比 | | |
|------|-------------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|
| | | 23年度 | 22年度 | 21年度 | 23年度 | 22年度 | 21年度 |
| 自主財源 | 9,378,072 | 52.8% | 51.5% | 56.1% | 94.5% | 94.5% | 102.3% |
| 依存財源 | 8,376,270 | 47.2% | 48.5% | 43.9% | 89.6% | 113.8% | 105.0% |
| 合計 | 17,754,342 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | | | |
| 一般財源 | 12,678,867 | 71.4% | 66.2% | 68.8% | 99.3% | 99.1% | 105.5% |
| 特定財源 | 5,075,475 | 28.6% | 33.8% | 31.2% | 77.9% | 111.5% | 99.3% |



歳入決算の推移

(単位：千円)

| 区分 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 自主財源 | 10,912,388 | 10,265,618 | 10,505,154 | 9,929,117 | 9,378,072 |
| 依存財源 | 7,669,514 | 7,821,239 | 8,211,003 | 9,346,784 | 8,376,270 |
| 合計 | 18,581,902 | 18,086,857 | 18,716,157 | 19,275,901 | 17,754,342 |

第 1 款 市 税

(単位:円)

| | | | | | | |
|---------------|---------------|---------------|-----------|-------------|--------|-------|
| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
| 6,411,512,000 | 7,362,139,607 | 6,727,423,967 | 6,216,768 | 628,498,872 | 104.9% | 91.4% |

収入済額は6,727,424千円で前年度より35,507千円(0.5%)増となっている。

予算現額に対する比率は104.9%(前年度103.1%)、調定額に対する比率91.4%(同91.7%)である。歳入総額に占める割合は37.9%で、前年度より3.2ポイント高くなっている。

前年度と比較してみると、固定資産税で26,146千円(0.7%)、市たばこ税で48,009千円(17.5%)の増となっているが、個人市民税で38,149千円(1.9%)の減となっている。

不納欠損額は6,217千円で、前年度と比較すると7,555千円の減となっている。

収入未済額は628,499千円で、前年度より38,917千円(6.6%)の増となっており、内訳は、現年課税分が125,822千円、滞納繰越分が502,677千円である。

また、収納率は、現年課税分が98.1%、前年度より0.1ポイント低くなっている。滞納繰越分では13.8%で前年度より1.3ポイント低くなっている。

*不納欠損の内訳

(単位:円, 件)

| 区分 | 23年度 | | | | | | | | 22年度 | | 対前年度 増減額 税額 |
|-----------|--------------|-----------|-------------------|---------|-------------------|---------|-----|-----------|------|------------|-------------------|
| | 地方税法 第18条 | | 地方税法 第15条の7第4項 | | 地方税法 第15条の7第5項 | | 合計 | | 件数 | 税額 | |
| | 件数 | 税額 | 件数 | 税額 | 件数 | 税額 | 件数 | 税額 | | | |
| 個人 市民税 | 109 | 3,472,575 | 13 | 419,466 | 10 | 366,541 | 132 | 4,258,582 | 150 | 5,687,503 | △1,428,921 |
| 法人 市民税 | 2 | 118,300 | 0 | 0 | 4 | 276,300 | 6 | 394,600 | 11 | 879,000 | △484,400 |
| 固定 資産税 | 20 | 852,586 | 9 | 99,000 | 5 | 276,200 | 34 | 1,227,786 | 66 | 6,870,242 | △5,642,456 |
| 軽自動 車税 | 29 | 163,800 | 10 | 120,000 | 8 | 52,000 | 47 | 335,800 | 61 | 335,200 | 600 |
| 計 | 160 | 4,607,261 | 32 | 638,466 | 27 | 971,041 | 219 | 6,216,768 | 288 | 13,771,945 | △7,555,177 |

*市税の調定及び収入状況

(単位:円)

| 科 目 | | 年 度 別 | 調 定 額 (A) | 不 納 欠 損 額 (B) | 計 (A)-(B)=(C) | 収入済額 (D) | 収入未済額 (E) | 収 納 率 (D)/(C) | |
|------------------------|------------------------|---------------|---------------|---------------------|------------------|---------------|--------------|------------------|-------|
| 市 民 税 | 個 人 分 | 23 | 2,012,180,208 | 0 | 2,012,180,208 | 1,969,034,970 | 43,145,238 | 97.9% | |
| | | 22 | 2,044,124,012 | 0 | 2,044,124,012 | 2,006,459,477 | 37,664,535 | 98.2% | |
| | 法 人 分 | 23 | 509,591,500 | 0 | 509,591,500 | 506,157,700 | 3,433,800 | 99.3% | |
| | | 22 | 509,368,300 | 0 | 509,368,300 | 507,300,400 | 2,067,900 | 99.6% | |
| | 計 | 23 | 2,521,771,708 | 0 | 2,521,771,708 | 2,475,192,670 | 46,579,038 | 98.2% | |
| | | 22 | 2,553,492,312 | 0 | 2,553,492,312 | 2,513,759,877 | 39,732,435 | 98.4% | |
| 固 定 資 産 税 | 個人及び 法人分 | 23 | 3,819,857,600 | 0 | 3,819,857,600 | 3,743,068,619 | 76,788,981 | 98.0% | |
| | | 22 | 3,793,118,800 | 0 | 3,793,118,000 | 3,714,905,290 | 78,213,510 | 97.9% | |
| | 交付金 | 23 | 2,503,400 | 0 | 2,503,400 | 2,503,400 | 0 | 100.0% | |
| | | 22 | 2,491,400 | 0 | 2,491,400 | 2,491,400 | 0 | 100.0% | |
| | 計 | 23 | 3,822,361,000 | 0 | 3,822,361,000 | 3,745,572,019 | 76,788,981 | 98.0% | |
| | | 22 | 3,795,610,200 | 0 | 3,795,610,200 | 3,717,396,690 | 78,213,510 | 97.9% | |
| 軽自動車税 | 23 | 95,750,900 | 0 | 95,750,900 | 93,297,200 | 2,453,700 | 97.4% | | |
| | 22 | 95,174,800 | 0 | 95,174,800 | 92,540,450 | 2,634,350 | 97.2% | | |
| 市たばこ税 | 23 | 323,112,022 | 0 | 323,112,022 | 323,112,022 | 0 | 100.0% | | |
| | 22 | 275,102,920 | 0 | 275,102,920 | 275,102,920 | 0 | 100.0% | | |
| 入湯税 | 23 | 10,036,350 | 0 | 10,036,350 | 10,036,350 | 0 | 100.0% | | |
| | 22 | 9,876,600 | 0 | 9,876,600 | 9,876,600 | 0 | 100.0% | | |
| 現 年 課 税 分 合 計(ア) | 23 | 6,773,031,980 | 0 | 6,773,031,980 | 6,647,210,261 | 125,821,719 | 98.1% | | |
| | 22 | 6,729,256,832 | 0 | 6,729,256,832 | 6,608,676,537 | 120,580,295 | 98.2% | | |
| 滞 納 繰 越 | 市 民 税 | 個人分 | 23 | 198,368,163 | 4,258,582 | 194,109,581 | 30,341,565 | 163,768,016 | 15.6% |
| | | | 22 | 197,925,658 | 5,687,503 | 192,238,155 | 31,066,007 | 161,172,148 | 16.2% |
| | 法人分 | 23 | 6,644,600 | 394,600 | 6,250,000 | 954,600 | 5,295,400 | 15.3% | |
| | | 22 | 6,866,200 | 879,000 | 5,987,200 | 1,410,500 | 4,576,700 | 23.6% | |
| | 計 | 23 | 205,012,763 | 4,653,182 | 200,359,581 | 31,296,165 | 169,063,416 | 15.6% | |
| | | 22 | 204,791,858 | 6,566,503 | 198,225,355 | 32,476,507 | 165,748,848 | 16.4% | |
| | 固 定 資 産 税 | 23 | 375,125,732 | 1,227,786 | 373,897,946 | 47,270,841 | 326,627,105 | 12.6% | |
| | | 22 | 353,063,687 | 6,870,242 | 346,193,445 | 49,300,423 | 296,893,022 | 14.2% | |
| | 軽自動車税 | 23 | 8,765,132 | 335,800 | 8,429,332 | 1,646,700 | 6,782,632 | 19.5% | |
| | | 22 | 7,954,482 | 335,200 | 7,619,282 | 1,463,700 | 6,155,582 | 19.2% | |
| | 入湯税 | 23 | 204,000 | 0 | 204,000 | 0 | 204,000 | 0.0% | |
| | | 22 | 204,000 | 0 | 204,000 | 0 | 204,000 | 0.0% | |
| | 滞 納 繰 越 分 合 計(イ) | 23 | 589,107,627 | 6,216,768 | 582,890,859 | 80,213,706 | 502,677,153 | 13.8% | |
| | | 22 | 566,014,027 | 13,771,945 | 552,242,082 | 83,240,630 | 469,001,452 | 15.1% | |
| 総 合 計 (ア)+(イ) | 23 | 7,362,139,607 | 6,216,768 | 7,355,922,839 | 6,727,423,967 | 628,498,872 | 91.5% | | |
| | 22 | 7,295,270,859 | 13,771,945 | 7,281,498,914 | 6,691,917,167 | 589,581,747 | 91.9% | | |

第2款 地方譲与税

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納 欠損額 | 収入 未済額 | 予算現額 対比 | 調定額 対比 |
|-------------|-------------|-------------|-----------|-----------|------------|-----------|
| 170,000,000 | 174,056,214 | 174,056,214 | - | 0 | 102.4% | 100.0% |

収入済額は174,056千円で、前年度に比べ4,643千円(2.6%)の減となっており、歳入総額に占める割合は1.0%で、前年度より0.1ポイント高くなっている。

内訳は、地方揮発油譲与税が48,411千円で前年度より4,182千円の減、自動車重量譲与税が125,645千円で前年度より461千円の減、地方道路譲与税が214円で、前年度より88円の減となっている。

第3款 利子割交付金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納 欠損額 | 収入 未済額 | 予算現額 対比 | 調定額 対比 |
|------------|------------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|
| 28,000,000 | 26,527,000 | 26,527,000 | - | 0 | 94.7% | 100.0% |

収入済額は26,527千円で、前年度より1,294千円(4.7%)の減となっている。

歳入総額に占める割合は0.1%で、前年度と同率となっている。

第4款 配当割交付金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納 欠損額 | 収入 未済額 | 予算現額 対比 | 調定額 対比 |
|-----------|------------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|
| 8,000,000 | 13,227,000 | 13,227,000 | - | 0 | 165.3% | 100.0% |

収入済額は13,227千円で、前年度より738千円(5.9%)の増となっている。

歳入総額に占める割合は0.1%で、前年度と同率となっている。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納 欠損額 | 収入 未済額 | 予算現額 対比 | 調定額 対比 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|
| 4,000,000 | 3,916,000 | 3,916,000 | - | 0 | 97.9% | 100.0% |

収入済額は3,916千円で、前年度より155千円(4.1%)の増となっている。

第6款 地方消費税交付金

(単位：円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|-------------|-------------|-------------|-------|-------|--------|--------|
| 421,000,000 | 443,660,000 | 443,660,000 | - | 0 | 105.4% | 100.0% |

収入済額は443,660千円で、前年度より1,201千円(0.3%)の増となっている。

歳入総額に占める割合は2.5%で、前年度より0.2ポイント高くなっている。

第7款 ゴルフ場利用税交付金

(単位：円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|------------|------------|------------|-------|-------|--------|--------|
| 15,000,000 | 14,841,099 | 14,841,099 | - | 0 | 98.9% | 100.0% |

収入済額は14,841千円で、前年度より534千円(3.5%)の減となっている。

歳入総額に占める割合は0.1%で、前年度と同率となっている。

第8款 自動車取得税交付金

(単位：円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|------------|------------|------------|-------|-------|--------|--------|
| 50,000,000 | 35,304,000 | 35,304,000 | - | 0 | 70.6% | 100.0% |

収入済額は35,304千円で、前年度より10,858千円(23.5%)の減となっている。

歳入総額に占める割合は0.2%で、前年度と同率となっている。

第9款 地方特例交付金

(単位：円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|------------|------------|------------|-------|-------|--------|--------|
| 69,000,000 | 62,454,000 | 62,454,000 | - | 0 | 90.5% | 100.0% |

収入済額は62,454千円で、前年度より6,068千円(8.9%)の減となっている。

歳入総額に占める割合は0.4%で、前年度と同率となっている。

第10款 地方交付税

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|---------------|---------------|---------------|-------|-------|--------|--------|
| 3,420,000,000 | 3,295,028,000 | 3,295,028,000 | - | 0 | 96.3% | 100.0% |

収入済額は3,295,028千円で、前年度より87,226千円(2.6%)の減となっている。

歳入総額に占める割合は18.6%で、前年度より1.1ポイント高くなっている。

※過去3カ年の交付税状況

(単位:千円)

| 区分 | 基準財政 需要額 | 基準財政 収入額 | 交付 基準額 | 地方交付税 | | | 前年度 対比 |
|------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 普通 交付税 | 特別 交付税 | 計 | |
| 23年度 | 8,058,951 | 5,356,096 | 2,702,855 | 2,702,855 | 592,173 | 3,295,028 | 97.4% |
| 22年度 | 8,089,971 | 5,263,008 | 2,826,963 | 2,826,963 | 555,291 | 3,382,254 | 113.2% |
| 21年度 | 8,135,439 | 5,664,197 | 2,471,242 | 2,463,926 | 524,534 | 2,988,460 | 112.6% |

第11款 交通安全対策特別交付金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|-----------|-----------|-----------|-------|-------|--------|--------|
| 8,550,000 | 7,357,000 | 7,357,000 | - | 0 | 86.0% | 100.0% |

交通反則金の一部が市町村に交付されるものである。収入済額は7,357千円で、前年度より178千円(2.4%)の減となっている。

第12款 分担金及び負担金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|-------------|-------------|-------------|--------|-----------|--------|-------|
| 443,209,266 | 423,528,531 | 415,128,604 | 17,800 | 8,382,127 | 93.7% | 98.0% |

収入済額は415,129千円で、前年度より28,065千円(6.3%)の減となっており、歳入総額に占める割合は2.3%で、前年度と同率となっている。

分担金の収入済額は、16,704千円で、前年度より4,128千円の増となっている。

主なものは、民生費分担金で障がい者生活支援事業他市町分担金3,239千円、農林水産業費分担金で農業農村整備分担金(繰越明許含む)4,729千円、消防費分担金で沿岸市町運営分担金3,477千円である。

負担金の収入済額は、398,425千円で、前年度より32,193千円の減となっている。

主なものは、民生費負担金396,911千円で、私立保育園保育料254,875千円、公立保育園保育料137,523千円である。

収入未済額 8,382千円は、農業費分担金6,150千円、災害復旧費分担金280千円、児童福祉費負担金1,952千円である。

第 1 3 款 使用料及び手数料

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|-------------|-------------|-------------|---------|------------|--------|-------|
| 232,195,000 | 230,386,104 | 218,365,498 | 277,546 | 11,743,060 | 94.0% | 94.8% |

収入済額は 218,365千円で、前年度より8,763千円(3.9%)の減となっており、歳入総額に占める割合は1.2%で、前年度と同率となっている。

使用料の収入済額は、159,682千円であり、主なものは、駐車場使用料18,185千円、市民バス運行使用料17,355千円、道路橋りょう使用料15,079千円、住宅使用料82,803千円である。

手数料の収入済額は、44,468千円であり、主なものは、総務手数料20,963千円、し尿手数料16,686千円である。

入場料は、埋没林博物館入場料14,216千円である。

収入未済額11,743千円は、前年度より1,298千円(12.4%)の増となっている。内訳は、住宅使用料11,667千円、し尿手数料76千円である。

第 1 4 款 国庫支出金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|---------------|---------------|---------------|-------|-------------|--------|-------|
| 1,978,480,000 | 1,835,508,416 | 1,638,434,697 | - | 197,073,719 | 82.8% | 89.3% |

収入済額は1,638,435千円で、前年度より480,837千円(22.7%)の減となっており、歳入総額に占める割合は9.2%で、前年度より1.8ポイント低くなっている。

収入済額の主なものは、国庫負担金では、社会福祉費負担金 216,951千円、児童福祉費負担金852,365千円、生活保護費負担金242,025千円である。

国庫補助金では、児童福祉費補助金16,849千円、道路橋りょう費補助金77,532千円、都市計画費補助金92,000千円、学校教育費補助金41,543千円、総務管理費補助金37,399千円である。

委託金では、社会教育費委託金16,500千円、社会福祉費国民年金委託金7,254千円である。

収入未済額197,074千円は、繰越事業に係るもので道路橋りょう費補助金102,755千円、都市計画費補助金37,200千円などである。

第 15 款 県支出金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|---------------|---------------|---------------|-------|------------|--------|-------|
| 1,395,211,560 | 1,348,292,405 | 1,334,359,173 | - | 13,933,232 | 95.6% | 99.0% |

収入済額は1,334,359千円で、前年度より65,368千円(5.2%)の増となっており、歳入総額に占める割合は7.5%で、前年度より0.9ポイント高くなっている。

増となった主なものは、民生費補助金で前年度より68,057千円、労働費補助金で110,016千円増となっている。

収入済額の主なものは、県負担金では社会福祉費負担金249,363千円、児童福祉費負担金228,550千円、生活保護費負担金1,728千円である。

県補助金では、社会福祉費補助金177,262千円、児童福祉費補助金150,928千円、保健衛生費補助金38,789千円、労働費補助金220,689千円、農業費補助金69,226千円、林業費補助金34,352千円である。

委託金では、徴税费委託金72,661千円である。

収入未済額13,933千円は、繰越事業に係るもので農業費補助金4,407千円、農林水産業施設災害復旧費補助金9,526千円である。

第 16 款 財産収入

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|------------|------------|------------|-------|-------|--------|--------|
| 78,002,000 | 96,887,556 | 96,887,556 | 0 | 0 | 124.2% | 100.0% |

収入済額は96,888千円で、前年度より42,349千円(77.6%)の増となっており、歳入総額に占める割合は0.5%で、前年度より0.2ポイント高くなっている。

収入済額の主なものは、土地建物貸付収入40,637千円、物品貸付収入32,149千円、土地建物売払収入21,942千円である。

第 17 款 寄附金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|------------|------------|------------|-------|-------|--------|--------|
| 28,581,000 | 27,246,589 | 27,246,589 | 0 | 0 | 95.3% | 100.0% |

収入済額は27,247千円で、前年度より11,682千円(75.1%)の増となっており、歳入総額に占める割合は0.2%で、前年度より0.1ポイント高くなっている。

収入済額の主なものは、社会福祉費寄附金9,027千円、環境保全寄附金6,390千円、保健衛生費寄附金6,000千円、商工振興費寄付金3,000千円である。

第 18 款 繰入金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|-------------|-------------|-------------|-------|-------|--------|--------|
| 162,379,000 | 153,215,466 | 153,215,466 | - | 0 | 94.4% | 100.0% |

収入済額は153,215千円で、前年度より98,893千円(182.0%)の増となっており、歳入総額に占める割合は0.9%で、前年度より0.6ポイント高くなっている。

内訳は、財政調整基金繰入金 100,000千円、減債基金繰入金 14,382千円、地域づくり基金繰入金 2,260千円、社会福祉基金繰入金 25,000千円、日本海奨学基金繰入金 10,371千円などである。

第 19 款 繰越金

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|-------------|-------------|-------------|-------|-------|--------|--------|
| 806,337,077 | 806,337,281 | 806,337,281 | - | 0 | 100.0% | 100.0% |

収入済額は806,337千円で、前年度より729,380千円(47.5%)の減となっており、歳入総額に占める割合は4.5%で、前年度より3.5ポイント低くなっている。

第 20 款 諸収入

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
|-------------|-------------|-------------|-------|-----------|--------|-------|
| 972,501,860 | 939,753,705 | 935,670,698 | 0 | 4,083,007 | 96.2% | 99.6% |

収入済額は935,671千円で、前年度より28,933千円(3.2%)の増となっており、歳入総額に占める割合は5.3%で、前年度より0.6ポイント高くなっている。

収入済額の主なものは、労働費貸付金元利収入58,010千円、商工費貸付金元利収入552,390千円、新幹線関連事業受託収入52,823千円、雑入194,025千円である。

収入未済額4,083千円は、繰越事業に係る新幹線関連事業受託収入2,286千円や生活扶助返還金1,726千円などである。

第 2 1 款 市 債

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納 欠損額 | 収入未済額 | 予算現 額対比 | 調定額 対比 |
|---------------|---------------|---------------|-----------|-------------|------------|-----------|
| 1,727,500,000 | 1,444,602,000 | 1,324,902,000 | - | 119,700,000 | 76.7% | 91.7% |

収入済額(市債発行高)は1,324,902千円で、前年度より448,540千円(25.3%)の減となっており、歳入総額に占める割合は7.5%と前年度より1.7ポイント低くなっている。

収入済額の主なものは、農林水産業債39,700千円、土木債218,000千円、教育債189,100千円、臨時財政対策債868,902千円である。

収入未済額119,700千円は、繰越事業に伴うもので、農林水産業債26,600千円、土木債88,300千円、災害復旧債4,800千円である。

当年度末の一般会計における市債現在高は 15,038,810千円で、前年度末に比べ184,099千円(1.2%)の減となっている。

| | |
|-----------------|--------------|
| 平成22年度末市債未償還額 | 15,222,909千円 |
| 平成23年年度市債発行額 | 1,324,902千円 |
| 平成23年度市債償還額(元金) | 1,509,001千円 |
| 平成23年度末市債未償還額 | 15,038,810千円 |

(2) 歳出 (48頁 [第4表]、49頁 [第5表] 参照)

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|----------------|----------------|-------------|-------------|-------|
| 18,429,458,763 | 17,038,320,461 | 523,775,234 | 867,363,068 | 92.5% |

予算現額18,429,459千円に対し、支出済額は17,038,320千円である。

執行率は92.5%(前年度94.7%)となり、前年度より2.2ポイント低くなっている。

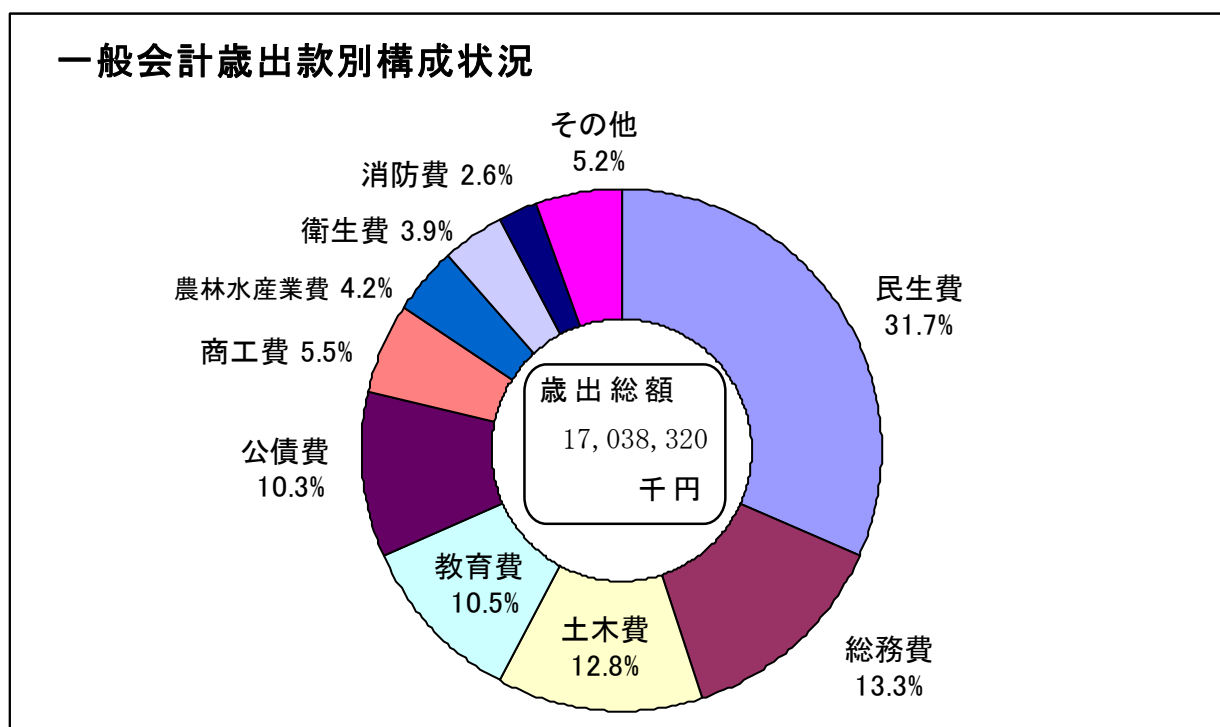
翌年度繰越額は523,775千円であり、すべて繰越明許分で15事業523,775千円ある。前年度より114,024千円の増となっている。

支出済額17,038,320千円は、前年度と比較すると1,431,243千円(7.7%)の減となっている。

増となった主なものは、民生費では社会福祉費の社会福祉総務費346,300千円の支出で34,168千円(10.9%)、老人福祉費697,270千円で67,392千円(10.7%)、障がい者福祉費668,286千円で30,490千円(4.8%)、労働費では労働諸費280,187千円で110,262千円(64.9%)、土木費では都市計画費の土地区画整理費395,284千円で118,843千円(43.0%)、教育費では社会教育費の学びの森天神山交流館費80,472千円で30,728千円(61.8%)、諸支出金では災害応急措置費208,110千円で119,450千円(74.3%)が、それぞれ前年度より増となっている。

一方、減となった主なものは、総務費では総務管理費の財産管理費73,005千円で372,339千円、農林水産業費では水産業費の漁港管理費4,253千円で116,544千円、教育費では中学校費の学校管理費346,745千円で1,365,870千円、保健体育費の体育施設費115,877千円で88,932千円が、それぞれ前年度より減となっている。

不用額は867,363千円で、前年度より243,851千円の増となっている。



また、性質別経費を見てみると、義務的経費は7,794,433千円で、前年度より222,733千円(2.9%)増加している。構成比では45.7%(前年度41.0%)となり、4.7ポイント高くなっている。義務的経費内割合では、扶助費36.9%で0.8ポイント高くなっており、人件費40.6%で同率、公債費22.5%で0.8ポイント低くなっている。

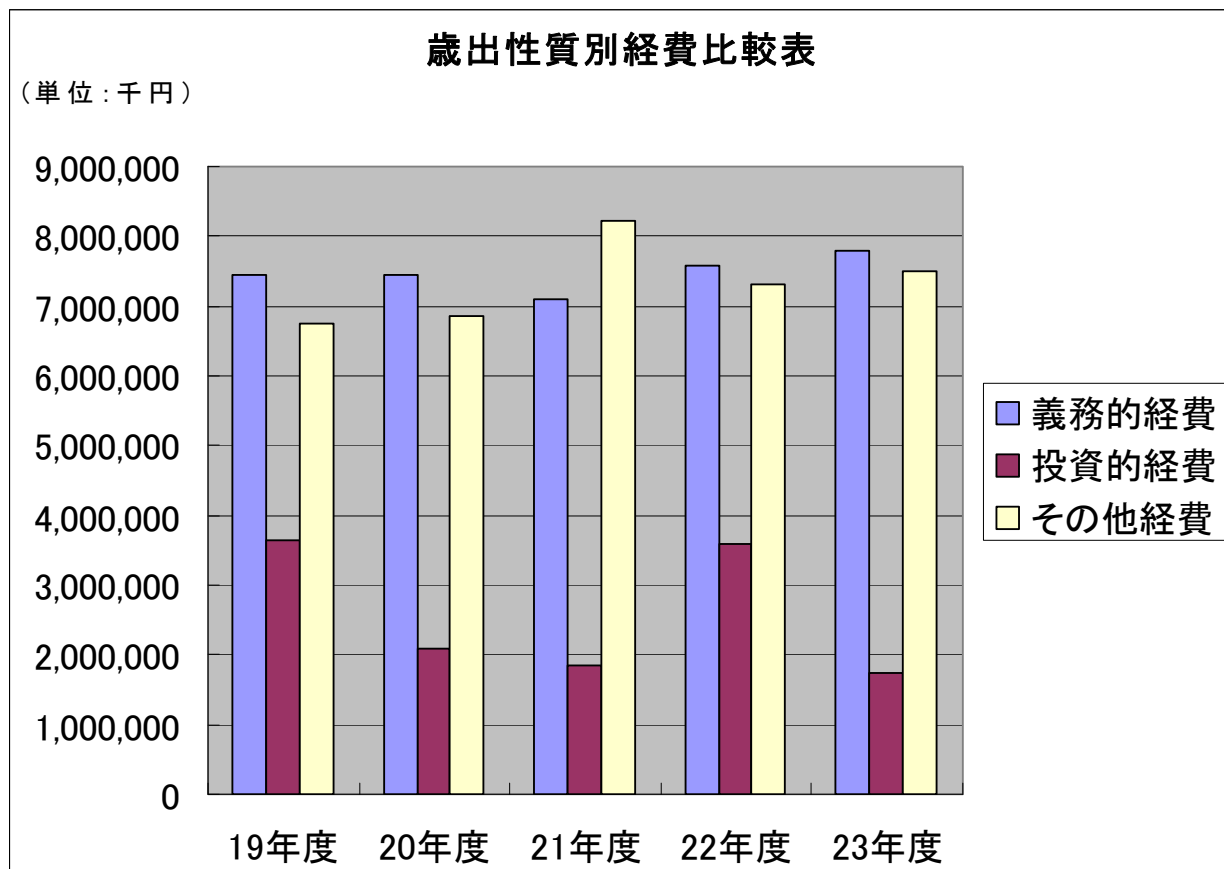
投資的経費は1,738,361千円であり、前年度より1,838,928千円(51.4%)の減、構成比では10.2%(前年度19.4%)となり、9.2ポイント低くなっている。

その他経費は、7,505,527千円となっており、前年度に比べ184,952千円(2.5%)の増となっており、構成比では、44.1%(前年度39.6%)となり、4.5ポイント高くなっている。(50頁〔第6表〕参照)

歳出性質別経費比較表

(単位:千円)

| 区 分 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 義務的経費 | 7,441,171 | 7,455,215 | 7,102,484 | 7,571,700 | 7,794,433 |
| 投資的経費 | 3,635,430 | 2,084,570 | 1,853,685 | 3,577,289 | 1,738,361 |
| その他経費 | 6,757,146 | 6,853,876 | 8,224,272 | 7,320,575 | 7,505,527 |
| 合計 | 17,833,747 | 16,393,661 | 17,180,441 | 18,469,564 | 17,038,321 |



第 1 款 議会費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|--------|-----------|-------|
| 258,141,000 | 255,056,038 | 0 | 3,084,962 | 98.8% |

支出済額は255,056千円で、前年度より62,534千円(32.5%)の増となり、歳出総額に占める割合は1.5%で前年度より0.5ポイント高くなっている。

増となった主な理由は、地方議会議員年金制度の廃止措置を講ずる法律の施行に伴い、負担金が増加したことによるものである。

不用額は3,085千円で、前年度に比べ1,987千円の減となっている。

予算現額に対する執行率は98.8%で、前年度に比べ1.4ポイント高くなっている。

第 2 款 総務費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|--------|-------------|-------|
| 2,386,180,000 | 2,271,586,005 | 0 | 114,593,995 | 95.2% |

支出済額は2,271,586千円で、前年度より488,375千円(17.7%)の減となっており、歳出総額に占める割合は13.3%で、前年度に比べ1.6ポイント低くなっている。

支出済額の主な内訳は、総務管理費では1,967,588千円であり、前年度より424,168円(17.7%)の減となっている。

減の主な理由は、財産管理費において財政調整基金等への積立金が375,472千円減少したこと、また情報化推進費においてCATV事業特別会計への繰出金が50,081千円減少したことによるものである。

支出済額の主なものは、文書広報費では、広報うおづ発行事業 8,260千円、電子計算費では電子計算処理費121,126千円、企画費では、広域行政推進事業509,554千円、交通対策費では、魚津市民バス運行事業55,810千円である。

徴税費は 160,030千円で、前年度より33,684千円(17.4%)の減となっている。

戸籍住民登録費は91,913千円で、前年度より7,642千円(9.1%)の増となっている。

選挙費は15,673千円であり、前年度より21,467千円(57.8%)の減となっている。

前年度は、参議院議員選挙の執行分があり、本年度は、県議会議員選挙(377千円)、農業委員会委員選挙(374千円)、市長及び市議会議員選挙(487千円)の執行分である。

統計調査費は8,121千円で、前年度より16,942千円(77.6%)の減となっている。

監査委員費は28,262千円で、前年度より243千円(0.9%)の増となっている。

不用額は114,594千円で、前年度に比べ35,681千円(45.2%)の増である。

予算現額に対する執行率は95.2%で、前年度に比べ1.8ポイント低くなっている。

第3款 民生費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|-----------|-------------|-------|
| 5,632,257,775 | 5,405,398,472 | 1,195,398 | 225,663,905 | 96.0% |

支出済額は5,405,398千円で、前年度より197,122千円(3.8%)の増となっており、歳出総額に占める割合は31.7%で、前年度に比べ3.5ポイント高くなっている。

社会福祉費の支出済額の主なものは、国民健康保険事業特別会計繰出金231,957千円、介護保険事業特別会計繰出金594,499千円、後期高齢者医療事業特別会計繰出金547,272千円、福祉センター運営費27,837千円、障がい福祉サービス費等給付事業392,351千円、重度心身障がい者医療費助成事業155,833千円などである。

児童福祉費は2,761,393千円で、前年度より48,810千円(1.8%)の増となっている。

支出済額の主なものは、放課後児童健全育成事業32,621千円、児童扶養手当支給事業136,449千円、市立保育所運営費180,923千円、私立保育所運営支援事業748,895千円、私立保育所特別保育事業62,554千円、つくし学園運営費37,565千円、児童センター運営費57,233千円、子ども手当支給事業797,752千円、こども・妊産婦医療費助成事業106,518千円である。

生活保護費は340,628千円で、前年度より28,536千円(9.1%)の増となっている。

翌年度繰越額1,195千円は、繰越明許で、地域生活支援事業にかかるものである。不用額は225,664千円で、前年度に比べ62,545千円(38.3%)の増である。

予算現額に対する執行率は96.0%で、前年度に比べ0.9ポイント低くなっている。

第4款 衛生費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|-----------|------------|-------|
| 718,015,000 | 667,357,876 | 2,304,000 | 48,353,124 | 92.9% |

支出済額は667,358千円で、前年度より8,445千円(1.3%)の増であり、歳出総額に占める割合は3.9%で、前年度より0.3ポイント高くなっている。

保健衛生費は388,121千円であるが、前年度より3,612千円(0.9%)の増となっている。支出済額の主なものは、地域中核病院支援事業74,764千円、予防接種事業67,821千円、妊産婦健康診査事業27,719千円、がん対策事業80,099千円である。

清掃費(ごみ収集費等)は259,760千円で、前年度より1,353千円(0.5%)の増となっている。

簡易水道費は10,109千円で、前年度より2,205千円(27.9%)の増となっているが、すべて簡易水道事業特別会計への繰出金である。

上水道費は9,368千円で前年度より1,275千円(15.7%)の増となっているが、水道事業会計への繰出金である。

不用額は48,353千円で、前年度に比べ6,242千円(11.4%)の減である。

主なものは、保健衛生費の予防費の委託料16,169千円、母子保健事業費の委託料5,731千円である。

翌年度繰越額2,304千円は、繰越明許で、浄化槽設置整備助成事業にかかるものである。

予算現額に対する執行率は92.9%で、前年度に比べ0.6ポイント高くなっている。

第5款 労働費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|--------|-----------|-------|
| 296,824,000 | 293,510,892 | 0 | 3,313,108 | 98.9% |

支出済額は293,511千円で、前年度より108,367千円(58.5%)の増となっており、歳出総額に占める割合は1.7%で、前年度より0.7ポイント高くなっている。

支出済額が増となった主な理由は、労働諸費の労働諸費 280,187千円が前年度より110,262千円の増となったためである。

増となった主な事業は、ふるさと雇用再生特別基金事業30,873千円、緊急雇用創出事業189,996千円である。

不用額は3,313千円で、前年度に比べ1,307千円の減となっている。

予算現額に対する執行率は98.9%で、前年度に比べ1.3ポイント高くなっている。

第6款 農林水産業費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|------------|------------|-------|
| 817,020,900 | 721,196,478 | 65,467,850 | 30,356,572 | 88.3% |

支出済額は721,196千円で、前年度より214,918千円(23.0%)の減となっており、歳出総額に占める割合は4.2%で、前年度に比べ0.9ポイント低くなっている。

支出済額の内訳は、次のとおりである。

農業費は189,519千円で、前年度より12,735千円(6.3%)の減となっている。主な理由は、農業振興費の農業後継者育成事業372千円が、前年度より11,628千円の減となったことによるものである。

支出済額の主なものは、元気な中山間地域づくり支援事業57,487千円、農地・水保全管理支払交付金12,875千円、生産調整推進対策事業4,960千円である。

農業土木費は343,586千円で、前年度より36,222千円(9.5%)の減となっている。主な理由は、農業土木総務費の土地改良施設改修事業(繰越明許)41,732千円が皆減となったことによるものである。

支出済額の主なものは、農業土木総務費の農業集落排水事業会計繰出金224,400千円、土地改良事業(繰越明許含む)51,760千円である。

林業費は137,298千円で、前年度より49,561千円(26.5%)の減となっている。

支出済額の主なものは、林業総務費の県営林道事業(繰越明許)17,018千円、林業振興費の県単独林業基盤整備事業11,824千円、団体営林道事業(事故繰越)18,681千円、造林事業費の水と緑の森づくり事業12,323千円である。

水産業費は50,794千円で、前年度より116,401千円(69.6%)の減となっている。主な理由は、前年度の漁港管理費の漁港整備事業(繰越明許)が皆減となったことによるものである。

支出済額の主なものは、水産振興費の魚津の漁業再生プロジェクト15,000千円、漁業経営安定対策事業3,599千円である。

翌年度繰越額65,468千円は、繰越明許で、カノコユリロード設置事業500千円、北陸新幹線関連土地改良施設整備事業404千円、県単独農業農村整備事業10,662千円、農業体質強化基盤整備促進事業40,302千円、県営林道事業13,600千円である。

不用額は30,357千円で、前年度に比べ33,973千円(52.8%)の減である。

予算現額に対する執行率は88.3%で、前年度に比べ0.8ポイント低くなっている。

第7款 商工費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|--------|------------|-------|
| 959,634,350 | 929,909,752 | 0 | 29,724,598 | 96.9% |

支出済額は929,910千円で、前年度より75,649千円(7.5%)の減となっており、歳出総額に占める割合は5.5%で、前年度に比べ0.1ポイント高くなっている。

支出済額が減となった主な理由は、企業立地推進事業費で62,665千円、テクノスポーツドーム費で25,138千円と、前年度より減となったことによるものである。

支出済額の主なものは、中小企業金融対策事業557,372千円、企業立地事業191,347千円、観光・物産宣伝事業11,256千円、テクノスポーツドーム管理運営費(繰越明許含む)90,336千円である。

不用額は29,725千円で、前年度に比べ353千円(1.2%)の増である。

予算現額に対する執行率は96.9%で、前年度に比べ0.2ポイント低くなっている。

第8款 土木費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|-------------|-------------|-------|
| 2,572,301,789 | 2,179,538,843 | 254,749,986 | 138,012,960 | 84.7% |

支出済額は2,179,539千円で、前年度より307,981千円(16.5%)の増となっており、歳出総額に占める割合は12.8%で、前年度に比べ2.7ポイント高くなっている。

支出済額の内訳は、次のとおりである。

土木管理費は414,902千円で、前年度より233,879千円(129.2%)の増となっている。主な理由は、魚津市開発公社補償補填290,964千円で225,645千円の増によるものである。

道路橋りょう費は286,664千円で、前年度より119,206千円(29.4%)の減となっている。支出済額の主なものは、市道維持補修事業52,395千円、市道改良舗装事業(繰越明許含む)56,744千円、道路改良事業(繰越明許含む)81,574千円である。

河川費は35,759千円で、前年度より15,423千円(30.1%)の減となっている。支出済額の主なものは、河川維持事業(繰越明許含む)14,951千円である。

住宅費は151,515千円で、前年度より77,281千円(104.1%)の増となっている。主な理由は、新規に住宅リフォーム促進事業82,410千円を実施したことによるものである。

都市計画費は1,290,699千円で、前年度より131,451千円(11.3%)の増となっている。

支出済額の主なものは、土地区画整理費の経田地区土地区画整理事業(繰越明許含む)365,671千円、下水道整備費の下水道事業特別会計繰出金748,500千円、都市公園管理費の総合公園等維持管理費53,345千円である。

翌年度繰越額 254,750千円は、繰越明許で、公共施設敷地造成事業7,140千円、道路改良事業186,809千円、経田地区土地区画整理事業60,801千円である。

不用額は138,013千円で、前年度に比べ67,505千円(95.7%)の増である。

主なものは、道路橋りょう費の道路改良費の工事請負費10,176千円、公有財産購入費16,100千円、補償補填及び賠償金20,987千円、都市計画費の土地区画整理費の補償補填及び賠償金17,826千円、下水道整備費の繰出金39,338千円である。

予算現額に対する執行率は84.7%で、前年度に比べ5.8ポイント低くなっている。

第9款 消防費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|-----------|-----------|-------|
| 451,974,000 | 443,342,975 | 3,780,000 | 4,851,025 | 98.1% |

支出済額は443,343千円で、前年度より15,991千円(3.5%)の減となっており、歳出総額に占める割合は2.6%で、前年度より0.1ポイント高くなっている。

支出済額の主なものは、次のとおりである。

消防施設等維持管理費16,484千円、緊急通信施設等維持管理費4,437千円、消防施設等整備事業15,101千円である。

翌年度繰越額 3,780千円は、繰越明許で、非常備消防一般管理費3,780千円である。

不用額は4,851千円で、前年度に比べ910千円(23.1%)の増である。

予算現額に対する執行率は98.1%で、前年度と比べ1.0ポイント低くなっている。

第10款 教育費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|-------------|-------------|-------|
| 2,168,249,949 | 1,785,523,683 | 170,130,000 | 212,596,266 | 98.1% |

支出済額は1,785,524千円で、前年度より1,446,441千円(44.8%)の減となっており、歳出総額に占める割合は10.5%で、前年度に比べ7.0ポイント低くなっている。

支出済額の内訳は、次のとおりである。

教育総務費は259,700千円で、前年度より3,738千円(1.5%)の増となっている。

支出済額の主なものは、給食センター運営費103,388千円である。

小学校費は226,730千円で、前年度より60,426千円(21.0%)の減となっている。

主な理由は、学校管理費で小学校耐震補強事業7,613千円が、前年度より64,105千円減となったためである。

主な支出済額は小学校教科用図書給付事業15,518千円、小学校維持管理費103,994千円、小学校教育振興・情報化事業21,546千円である。

中学校費は403,607千円で、前年度より1,372,963千円(77.3%)の減となっている。主な理由は、学校管理費で中学校改築事業(繰越明許含む)301,238千円が、前年度より1,367,764千円減となったためである。

幼稚園費は67,583千円で、前年度より12,555千円(15.7%)の減となっている。

社会教育費は675,714千円で、前年度より86,023千円(14.6%)の増となっている。

主な理由は、埋没林博物館費のハイビジョン更新事業(繰越明許含む)24,237千円で前年度より20,237千円の増、学びの森天神山交流館費の交流館運営費(繰越明許含む)78,142千円で31,884千円の増、市史編纂費の市史刊行・普及事業18,636千円で13,653千円の増となったためである。

その他支出済額の主なものは、社会教育総務費の水族館事業特別会計繰出金98,800千円、新川文化ホール費の新川文化ホール管理費86,785千円である。

保健体育費は152,190千円で、前年度より90,257千円の減となっている。

主な理由は、体育施設費の体育施設管理費115,877千円が前年度より88,932千円減となったためである。

支出済額の主なものは、保健体育総務費のしんきろうマラソン事業3,500千円、全日本大学女子野球選手権大会事業2,300千円、優秀選手派遣事業2,348千円である。

翌年度繰越額170,130千円は、繰越明許で小学校耐震補強事業148,630千円、中学校耐震補強事業21,500千円である。

不用額は212,596千円で、前年度に比べ142,425千円(203.0%)の増である。

主なものは、中学校費の学校管理費の工事請負費146,031千円である。

予算現額に対する執行率は82.3%で、前年度に比べ9.6ポイント低くなっている。

第11款 災害復旧費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|------------|------------|------------|------------|-------|
| 81,397,000 | 42,115,917 | 26,148,000 | 13,133,083 | 51.7% |

支出済額は42,116千円で、前年度より16,419千円(63.9%)の増となっている。

内訳は、農林業施設災害復旧事業(繰越明許含む)37,192千円、土木災害復旧事業4,924千円である。歳出総額に占める割合は0.2%で、前年度に比べ0.1ポイント高くなっている。

翌年度繰越額26,148千円は、繰越明許で、農林業施設災害復旧事業15,008千円、土木災害復旧事業11,140千円である。

不用額は13,133千円で、前年度に比べ7,593千円(36.6%)の減である。

予算額に対する執行率は51.7%で、前年度に比べ5.8ポイント高くなっている。

第12款 公債費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|--------|------------|-------|
| 1,770,513,000 | 1,750,649,332 | 0 | 19,863,668 | 98.9% |

支出済額は1,750,649千円で、前年度より17,241千円(1.0%)の減となっており、歳出総額に占める割合は10.3%で、前年度に比べ0.7ポイント高くなっている。

支出済額の内訳は、元金は1,509,002千円で前年度より9,776千円(0.6%)の減、利子は241,648千円で、前年度より7,464千円(3.0%)の減となっている。

不用額は19,864千円で、前年度に比べ17,517千円(746.3%)の増である。

予算現額に対する執行率は98.9%で、前年度より1.0ポイント低くなっている。

第13款 諸支出金

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|--------|-----------|-------|
| 299,550,000 | 293,134,198 | 0 | 6,415,802 | 97.9% |

支出済額は293,134千円で、前年度より126,504千円(75.9%)の増となっており、歳出総額に占める割合は1.7%で、前年度より0.8ポイント高くなっている。

支出済額の主なものは、土木災害応急措置事業264,785千円である。

不用額は6,416千円で、前年度に比べ22,730千円(78.0%)の減である。

予算現額に対する執行率は97.9%で、前年度に比べ12.8ポイント高くなっている。

第14款 予備費

(単位：円)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|------------|------|--------|------------|------|
| 17,400,000 | 0 | 0 | 17,400,000 | 0.0% |

民生費 社会福祉費 社会福祉総務費へ2,300千円、諸支出金 災害応急措置費 災害応急措置費へ10,300千円充当されている。

4. 特別会計

平成23年度の8特別会計の総額は

| | | |
|-------|--------------|--------------------------|
| 予算現額 | 13,068,900千円 | (前年度対比102.3%) |
| 歳入決算額 | 12,913,725千円 | (前年度対比101.8% 予算対比 99.8%) |
| 歳出決算額 | 12,689,645千円 | (前年度対比103.0% 予算対比 97.1%) |
| 形式収支 | 224,080千円 | |

形式収支から翌年度に繰り越すべき財源19,638千円を差引いた実質収支は204,442千円となっている。(2頁 決算収支状況 参照)

一般会計からの繰入額は2,473,838千円で、前年度比26,056千円(1.0%)の減となっている。

◇特別会計繰入金一覧表(一般会計からの繰入金)

(単位:千円)

| 会計名 | 23年度 | | | | 22年度 | | |
|-----------|------------|-----------|-------|--------|------------|-----------|-------|
| | 歳入総額 | 繰入額 | 構成比 | 前年度対比 | 歳入総額 | 繰入額 | 構成比 |
| 下水道事業 | 2,528,294 | 748,500 | 29.6% | 100.8% | 2,289,693 | 742,500 | 32.4% |
| 農業集落排水事業 | 360,066 | 224,400 | 62.3% | 101.4% | 456,057 | 221,400 | 48.5% |
| 簡易水道事業 | 35,088 | 10,109 | 28.8% | 127.9% | 50,532 | 7,903 | 15.6% |
| 国民健康保険事業 | 4,636,216 | 231,957 | 5.0% | 103.2% | 4,590,081 | 224,701 | 4.9% |
| 後期高齢者医療事業 | 917,434 | 547,272 | 59.7% | 97.7% | 911,841 | 560,293 | 61.4% |
| 介護保険事業 | 4,217,637 | 594,499 | 14.1% | 102.4% | 4,070,182 | 580,714 | 14.3% |
| 水族館事業 | 191,404 | 98,800 | 51.6% | 105.1% | 218,945 | 94,000 | 42.9% |
| CATV事業 | 27,586 | 18,301 | 66.3% | 26.8% | 91,513 | 68,382 | 74.7% |
| 合計 | 12,913,725 | 2,473,838 | 19.2% | 99.0% | 12,678,844 | 2,499,893 | 19.7% |

※ 構成比は、各会計毎の歳入総額に占める繰入額の割合を示す。

(1) 下水道事業特別会計

<歳入>

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算対比 | 調定対比 |
|---------------|---------------|---------------|---------|-------------|-------|-------|
| 2,670,525,500 | 2,663,651,811 | 2,528,294,441 | 167,580 | 135,189,790 | 94.7% | 94.9% |

<歳出>

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|-------------|------------|-------|
| 2,670,525,500 | 2,521,049,098 | 119,418,550 | 30,057,852 | 94.4% |

予算現額2,670,526千円に対する決算額は、歳入2,528,294千円(予算対比94.7%)、歳出2,521,049千円(執行率94.4%)で、歳入歳出差引額は7,245千円である。

翌年度に繰越する財源は、6,015千円である。

収入済額2,528,294千円は、前年度より238,601千円(10.4%)の増である。

主な理由は、前年度より国庫支出金が177,592千円(77.8%)、繰越金が28,479千円(2924.5%)、市債が23,500千円(3.5%)の増となっている。

公営企業収入は594,746千円で、主なものは下水道使用料 528,244千円、特環下水道分担金53,859千円、公共下水道負担金12,618千円である。収入未済額は21,736千円で、内訳は、下水道使用料7,370千円、特環下水道分担金6,494千円、公共下水道負担金7,872千円である。

不納欠損額は、下水道使用料で168千円となっている。

受益者分担金・負担金の収入状況は次のとおりである。

[特環下水道分担金]

(単位:円)

| 区分 | | 調定額(A) | 収入済額(B) | 不納欠損額 | 収入未済額(C) | 収納率(B)/(A) |
|------|-------|------------|------------|-------|-----------|------------|
| 23年度 | 現年度分 | 54,220,500 | 53,372,600 | 0 | 847,900 | 98.4% |
| | 滞納繰越分 | 6,132,600 | 486,800 | 0 | 5,645,800 | 7.9% |
| | 計 | 60,353,100 | 53,859,400 | 0 | 6,493,700 | 89.2% |
| 22年度 | 現年度分 | 53,823,000 | 52,764,800 | 0 | 1,058,200 | 98.0% |
| | 滞納繰越分 | 6,319,200 | 1,244,800 | 0 | 5,074,400 | 19.7% |
| | 計 | 60,142,200 | 54,009,600 | 0 | 6,132,600 | 89.8% |

[公共下水道負担金]

(単位:円)

| 区分 | | 調定額(A) | 収入済額(B) | 不納欠損額 | 収入未済額(C) | 収納率(B)/(A) |
|------|-------|------------|------------|-------|-----------|------------|
| 23年度 | 現年度分 | 11,937,600 | 11,914,800 | 0 | 22,800 | 99.8% |
| | 滞納繰越分 | 8,552,000 | 703,200 | 0 | 7,848,800 | 8.2% |
| | 計 | 20,489,600 | 12,618,000 | 0 | 7,871,600 | 61.6% |
| 22年度 | 現年度分 | 11,071,100 | 10,924,200 | 0 | 146,900 | 98.7% |
| | 滞納繰越分 | 9,121,900 | 716,800 | 0 | 8,405,100 | 7.9% |
| | 計 | 20,193,000 | 11,641,000 | 0 | 8,552,000 | 57.6% |

特環下水道分担金の収入未済額は、現年度分では848千円で前年度に比べ210千円(19.9%)の減、滞納繰越分は5,646千円で571千円(11.3%)の増となっている。収納率は、現年度分については前年度に比べ0.4ポイント高く、滞納繰越分については11.8ポイント低くなっている。全体では0.6ポイント低くなっている。

公共下水道負担金の収入未済額は、現年度分では23千円で前年度に比べ124千円(84.5%)の減、滞納繰越分では7,849千円で556千円(6.6%)の減となっている。収納率は、前年度に比べ現年度分では1.1ポイント高くなっており、滞納繰越分では0.3ポイント高くなっている。

支出済額は2,521,049千円で、前年度に比べ260,809千円の増となっている。

平成23年度の工事の発注状況(10,000千円以上)は、魚津市公共下水道事業(北部処理分区)県道福平経田線外管渠築造工事外21件である。

不用額は30,058千円(予算対比 1.1%)で、前年度に比べ21,591千円の増となって

いる。主なものは、公共下水道管理費の21,188千円、公債費の5,577千円である。

市債の23年度末未償還高は15,512,614千円であり、前年度より272,276千円の減となった。

23年度の発行額は701,200千円、償還額は元金973,477千円、利子342,374千円となっている。

決算状況（前年度対比）

（単位：円）

| 区分 | 年度 | 23年度 | | 22年度 | | 増減額 |
|------|--------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 歳入 | 公営企業収入 | 594,746,010 | 23.5% | 575,009,140 | 25.1% | 19,736,870 |
| | 国庫支出金 | 405,807,100 | 16.1% | 228,215,000 | 10.0% | 177,592,100 |
| | 繰入金 | 748,500,000 | 29.6% | 742,500,000 | 32.4% | 6,000,000 |
| | 繰越金 | 29,452,991 | 1.2% | 973,813 | 0.0% | 28,479,178 |
| | 諸収入 | 48,588,340 | 1.9% | 65,295,304 | 2.9% | △16,706,964 |
| | 市債 | 701,200,000 | 27.7% | 677,700,000 | 29.6% | 23,500,000 |
| | 計 | 2,528,294,441 | 100.0% | 2,289,693,257 | 100.0% | 238,601,184 |
| 歳出 | 下水道費 | 1,205,197,783 | 47.8% | 957,785,910 | 42.4% | 247,411,873 |
| | 公債費 | 1,315,851,315 | 52.2% | 1,302,454,356 | 57.6% | 13,396,959 |
| | 計 | 2,521,049,098 | 100.0% | 2,260,240,266 | 100.0% | 260,808,832 |
| 差引残額 | | 7,245,343 | — | 29,452,991 | — | △22,207,648 |

（２）農業集落排水事業特別会計

<歳入>

（単位：円）

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算対比 | 調定対比 |
|-------------|-------------|-------------|-------|---------|-------|-------|
| 371,148,000 | 360,847,556 | 360,066,136 | 4,390 | 777,030 | 97.0% | 99.8% |

<歳出>

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|--------|------------|-------|
| 371,148,000 | 359,534,355 | 0 | 11,613,645 | 96.9% |

予算現額371,148千円に対する決算額は、歳入360,066千円（予算対比97.0%）、歳出359,534千円（執行率96.9%）で、歳入歳出差引額532千円である。

農業集落排水事業債減債基金より基金全額15,864千円を繰入れている。

収入済額は360,066千円であるが、前年度より95,990千円（21.0%）の減である。主な理由は、県支出金で前年度より32,455千円の減、市債で51,700千円の減となったためである。

支出済額は359,534千円で、前年度と比べて96,000千円（21.1%）の減となっている。主な理由は、農業集落排水事業費において、前年度より101,149千円の減となったためである。

市債の23年度末未償還高は4,585,741千円であり、前年度より151,224千円(3.2%)の減となった。23年度の発行額は13,900千円であり、償還額は元金165,124千円、利子106,677千円となっている。

決算状況（前年度対比）

（単位：円）

| 区分 | 年度 | 23年度 | | 22年度 | | 増減額 |
|------|-----------|-------------|--------|-------------|--------|--------------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 歳入 | 公営企業収入 | 103,743,377 | 28.8% | 101,072,520 | 22.2% | 2,670,857 |
| | 県支出金 | — | —% | 32,455,000 | 7.1% | △32,455,000 |
| | 財産収入 | 6,360 | 0.0% | 14,242 | 0.0% | △7,882 |
| | 繰入金 | 240,264,327 | 66.7% | 247,400,000 | 54.2% | △7,135,673 |
| | 繰越金 | 522,022 | 0.1% | 436,204 | 0.1% | 85,818 |
| | 諸収入 | 1,630,050 | 0.5% | 9,078,653 | 2.0% | △7,448,603 |
| | 市債 | 13,900,000 | 3.9% | 65,600,000 | 14.4% | △51,700,000 |
| | 計 | 360,066,136 | 100.0% | 456,056,619 | 100.0% | △95,990,483 |
| 歳出 | 農業集落排水事業費 | 87,732,923 | 24.4% | 188,881,978 | 41.5% | △101,149,055 |
| | 公債費 | 271,801,432 | 75.6% | 266,652,619 | 58.5% | 5,148,813 |
| | 計 | 359,534,355 | 100.0% | 455,534,597 | 100.0% | △96,000,242 |
| 差引残額 | | 531,781 | — | 522,022 | — | 9,759 |

（3）簡易水道事業特別会計

<歳入>

（単位：円）

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算対比 | 調定対比 |
|------------|------------|------------|-------|-------|-------|--------|
| 44,000,000 | 35,088,452 | 35,088,452 | 0 | 0 | 79.7% | 100.0% |

<歳出>

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|------------|------------|--------|-----------|-------|
| 44,000,000 | 35,088,452 | 0 | 8,911,548 | 79.7% |

予算現額44,000千円に対する決算額は、歳入35,088千円(予算対比79.7%)、歳出35,088千円(執行率79.7%)で、歳入歳出差引額0円である。翌年度に繰越すべき財源がなかったため、実質収支額も同額である。

収入済額35,088千円は前年度より15,443千円(30.6%)の減である。

主な理由は、市債が前年度より13,600千円の減となったためである。

支出済額35,088千円は、前年度と比べて5,189千円(12.9%)の減となっている。

主な理由は、簡易水道施設改良事業費18,969千円が、前年度より5,659千円の減となったためである。

市債の23年度末未償還高は319,775千円であり、前年度より9,274千円(2.8%)の減となった。23年度での発行はなく、償還額は元金9,274千円、利子6,845

千円となっている。

決算状況（前年度対比）

（単位：円）

| 区分 | | 23年度 | | 22年度 | | 増減額 |
|------|--------|------------|--------|------------|--------|-------------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 歳入 | 公営企業収入 | 14,531,030 | 41.4% | 15,086,560 | 29.9% | △555,530 |
| | 繰入金 | 10,108,517 | 28.8% | 7,903,196 | 15.6% | 2,205,321 |
| | 繰越金 | 10,254,309 | 29.2% | 9,926,529 | 19.6% | 327,780 |
| | 諸収入 | 194,596 | 0.6% | 4,015,215 | 7.9% | △3,820,619 |
| | 市債 | — | —% | 13,600,000 | 26.9% | △13,600,000 |
| | 計 | 35,088,452 | 100.0% | 50,531,500 | 100.0% | △15,443,048 |
| 歳出 | 簡易水道費 | 18,968,752 | 54.1% | 24,627,773 | 61.1% | △5,659,021 |
| | 公債費 | 16,119,700 | 45.9% | 15,649,418 | 38.9% | 470,282 |
| | 計 | 35,088,452 | 100.0% | 40,277,191 | 100.0% | △5,188,739 |
| 差引残額 | | 0 | — | 10,254,309 | — | △10,254,309 |

（４）国民健康保険事業特別会計

<歳入>

（単位：円）

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算対比 | 調定対比 |
|---------------|---------------|---------------|-----------|-------------|--------|-------|
| 4,533,926,000 | 4,928,667,154 | 4,636,216,019 | 7,625,711 | 284,825,424 | 102.3% | 94.1% |

<歳出>

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|--------|------------|-------|
| 4,533,926,000 | 4,466,592,437 | 0 | 67,333,563 | 98.5% |

予算現額4,533,926千円に対する決算額は、歳入4,636,216千円（予算対比102.3%）、歳出4,466,592千円（執行率98.5%）で、歳入歳出差引額は169,624千円となっている。

翌年度へ繰越すべき財源がなかったため、実質収支も同額である。

収入済額4,636,216千円は、前年度より46,135千円（1.0%）の増である。

収入済額の主なものは、国民健康保険税972,770千円で、前年度より33,730千円（3.6%）の増、国庫支出金998,758千円で77,621千円（8.4%）の増、療養給付費交付金389,156千円で81,405千円（26.5%）の増、前期高齢者交付金1,030,757千円は、前年度より103,054千円（9.1%）の減である。

支出済額4,466,592千円は、前年度より151,085千円（3.5%）の増となっている。

主なものは、保険給付費3,085,199千円で前年度より35,039千円の増、後期高齢者支援金453,651千円で49,055千円（12.1%）の増、介護納付金189,235千円で24,600千円（14.9%）の増、共同事業拠出金533,871千円で22,168千円（4.3%）の増である。

国民健康保険の加入状況は、次表のとおりである。

◇国民健康保険加入状況

| 区 分 | 23 年度末現在 | 22 年度末現在 |
|---------|----------|----------|
| 世 帯 数 | 6,060 世帯 | 6,184 世帯 |
| 被 保 険 者 | 9,995 人 | 10,191 人 |

[加入者一人当たりの医療費は、一般被保険者368,635円(前年度358,546円)、退職者348,530円(前年度386,428円)となっている。]

*平成 23 年度国民健康保険税収納状況

(単位;円)

| 区分 | 年度 | 予算現額 | 調定額 A | 収入済額 B | 不 納 欠 損 額 C | 収入未済額 D=A-B-C | 収 納 率 | 前年 度 収 納 率 |
|--------|-----|-------------|---------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|------------------|
| | | | | | | | B/ (A-C) | |
| 現年課税分 | | 895,100,000 | 987,912,800 | 916,893,597 | 0 | 71,019,203 | 92.8% | 93.6% |
| 一 般 | 医療分 | 586,800,000 | 646,989,962 | 598,232,893 | 0 | 48,757,069 | 92.5% | 93.6% |
| | 介護分 | 40,200,000 | 44,426,747 | 39,544,586 | 0 | 4,882,161 | 89.0% | 88.8% |
| | 後期分 | 159,700,000 | 175,959,600 | 162,644,706 | 0 | 13,314,894 | 92.4% | 93.2% |
| | 小計 | 786,700,000 | 867,376,309 | 800,422,185 | 0 | 66,954,124 | 92.3% | 93.3% |
| 退 職 | 医療分 | 73,900,000 | 82,356,638 | 79,572,602 | 0 | 2,784,036 | 96.6% | 96.2% |
| | 介護分 | 14,500,000 | 15,840,753 | 15,317,749 | 0 | 523,004 | 96.7% | 96.4% |
| | 後期分 | 20,000,000 | 22,339,100 | 21,581,061 | 0 | 758,039 | 96.6% | 96.2% |
| | 小計 | 108,400,000 | 120,536,491 | 116,471,412 | 0 | 4,065,079 | 96.6% | 96.2% |
| 滞納繰越分 | | 74,580,000 | 277,228,012 | 55,876,440 | 7,625,711 | 213,725,861 | 20.7% | 19.3% |
| 一 般 | 医療分 | 52,396,000 | 215,280,130 | 39,838,057 | 7,078,231 | 168,363,842 | 19.1% | 16.9% |
| | 介護分 | 3,861,000 | 14,758,728 | 3,450,153 | 334,565 | 10,974,010 | 23.9% | 28.0% |
| | 後期分 | 8,517,000 | 30,177,562 | 7,469,620 | 11,033 | 22,696,909 | 24.8% | 28.6% |
| | 小計 | 64,774,000 | 260,216,420 | 50,757,830 | 7,423,829 | 202,034,761 | 20.1% | 18.8% |
| 退 職 | 医療分 | 7,365,000 | 12,906,086 | 4,155,100 | 195,316 | 8,555,670 | 32.7% | 26.9% |
| | 介護分 | 962,000 | 1,540,030 | 416,766 | 5,830 | 1,117,434 | 27.2% | 32.0% |
| | 後期分 | 1,479,000 | 2,565,476 | 546,744 | 736 | 2,017,996 | 21.3% | 25.7% |
| | 小計 | 9,806,000 | 17,011,592 | 5,118,610 | 201,882 | 11,691,100 | 30.5% | 27.2% |
| 合計 | | 969,680,000 | 1,265,140,812 | 972,770,037 | 7,625,711 | 284,745,064 | 77.4% | 77.1% |

国民健康保険税の収納状況をみると、現年課税分の収入未済額は 71,019千円で、前年度より 10,685千円(17.7%)の増となっている。収納率は92.8%であり前年度より0.8ポイント低くなっている。

一方、滞納繰越分にかかる収入未済額は213,726千円で、前年度より4,989千円(2.3%)の減となった。収納率は20.7%と前年度より1.4ポイント高くなっている。

不納欠損額は、7,626千円となっており、前年度より4,220千円の減となっている。

決算状況（前年度対比）

（単位：円）

| 区分 | | 年度 | | 23年度 | | 22年度 | | 増減額 |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------|--------------|-----|-----|
| | | 23年度 | 22年度 | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 歳入 | 国民健康保険税 | 972,770,037 | 21.0% | 939,040,483 | 20.5% | 33,729,554 | | |
| | 使用料及び手数料 | 468,200 | 0.0% | 474,950 | 0.0% | △6,750 | | |
| | 国庫支出金 | 998,757,781 | 21.5% | 921,136,470 | 20.1% | 77,621,311 | | |
| | 療養給付費交付金 | 389,155,691 | 8.4% | 307,750,518 | 6.7% | 81,405,173 | | |
| | 前期高齢者交付金 | 1,030,756,600 | 22.2% | 1,133,810,925 | 24.7% | △103,054,325 | | |
| | 県支出金 | 168,821,747 | 3.6% | 170,698,817 | 3.7% | △1,877,070 | | |
| | 共同事業交付金 | 551,154,333 | 11.9% | 554,123,855 | 12.1% | △2,969,522 | | |
| | 財産収入 | 29,640 | 0.0% | 163,336 | 0.0% | △133,696 | | |
| | 繰入金 | 231,956,802 | 5.0% | 422,244,407 | 9.2% | △190,287,605 | | |
| | 繰越金 | 274,573,512 | 5.9% | 120,537,534 | 2.6% | 154,035,978 | | |
| | 諸収入 | 17,771,676 | 0.4% | 20,099,703 | 0.4% | △2,328,027 | | |
| 計 | 4,636,216,019 | 100.0% | 4,590,080,998 | 100.0% | 46,135,021 | | | |
| 歳出 | 総務費 | 89,513,668 | 2.0% | 90,248,276 | 2.1% | △734,608 | | |
| | 保険給付費 | 3,085,198,860 | 69.1% | 3,050,159,855 | 70.7% | 35,039,005 | | |
| | 後期高齢者支援金 | 453,650,788 | 10.2% | 404,595,921 | 9.4% | 49,054,867 | | |
| | 前期高齢者納付金 | 1,343,377 | 0.0% | 704,136 | 0.0% | 639,241 | | |
| | 老人保健拠出金 | 29,605 | 0.0% | 31,079 | 0.0% | △1,474 | | |
| | 介護納付金 | 189,235,488 | 4.2% | 164,635,400 | 3.8% | 24,600,088 | | |
| | 共同事業拠出金 | 533,870,964 | 12.0% | 511,702,572 | 11.9% | 22,168,392 | | |
| | 保健事業費 | 48,142,046 | 1.1% | 45,819,674 | 1.1% | 2,322,372 | | |
| | 基金積立金 | 29,640 | 0.0% | 163,336 | 0.0% | △133,696 | | |
| | 公債費 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | |
| | 諸支出金 | 65,578,001 | 1.5% | 47,447,237 | 1.1% | 18,130,764 | | |
| | 予備費 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | |
| 計 | 4,466,592,437 | 100.0% | 4,315,507,486 | 100.0% | 151,084,951 | | | |
| 差引残額 | | 169,623,582 | — | 274,573,512 | — | △104,949,930 | | |

(5) 後期高齢者医療事業特別会計

<歳入>

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算対比 | 調定対比 |
|-------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-------|-------|
| 945,141,000 | 921,050,299 | 917,434,399 | 1,109,500 | 2,506,400 | 97.1% | 99.6% |

<歳出>

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|--------|------------|-------|
| 945,141,000 | 916,759,357 | 0 | 28,381,643 | 97.0% |

予算現額945,141千円に対する決算額は、歳入917,434千円(予算対比97.1%)、歳出916,759千円(執行率97.0%)で、歳入歳出差引額は675千円となっている。

収入済額917,434千円の主なものは、後期高齢者医療保険料350,318千円、繰入金547,272千円、諸収入17,599千円である。

支出済額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金899,859千円である。

決算状況(前年度対比)

(単位:円)

| 区分 | 年度 | 23年度 | | 22年度 | | 増減額 |
|------|----------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 歳入 | 後期高齢者医療保険料 | 350,317,500 | 38.2% | 343,450,000 | 37.7% | 6,867,500 |
| | 使用料及び手数料 | 97,300 | 0.0% | 88,500 | 0.0% | 8,800 |
| | 繰入金 | 547,272,068 | 59.7% | 560,293,397 | 61.4% | △13,021,329 |
| | 繰越金 | 2,148,442 | 0.2% | 5,774,442 | 0.6% | △3,626,000 |
| | 諸収入 | 17,599,089 | 1.9% | 2,234,970 | 0.2% | 15,364,119 |
| | 計 | 917,434,399 | 100.0% | 911,841,309 | 100.0% | 5,593,090 |
| 歳出 | 総務費 | 16,655,804 | 1.8% | 15,113,107 | 1.7% | 1,542,697 |
| | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 899,858,653 | 98.2% | 894,208,860 | 98.3% | 5,649,793 |
| | 諸支出金 | 244,900 | 0.0% | 370,900 | 0.0% | △126,000 |
| | 計 | 916,759,357 | 100.0% | 909,692,867 | 100.0% | 7,066,490 |
| 差引残額 | | 675,042 | — | 2,148,442 | — | △1,473,400 |

※平成23年度後期高齢者医療保険料収納状況

(単位:円)

| 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 収納率 | 前年度収納率 |
|-------|-------------|-------------|-------------|-----------|-----------|--------|---------|--------|
| | A | B | C | D | E=B-C-D | C/A | C/(B-D) | |
| 現年課税分 | 350,000,000 | 350,168,100 | 349,279,000 | 0 | 889,100 | 99.8% | 99.7% | 99.6% |
| 滞納繰越分 | 3,000,000 | 3,765,300 | 1,038,500 | 1,109,500 | 1,617,300 | 34.6% | 39.1% | 35.3% |
| 合計 | 353,000,000 | 353,933,400 | 350,317,500 | 1,109,500 | 2,506,400 | 99.2% | 99.3% | 99.0% |

(6) 介護保険事業特別会計

<歳入>

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算対比 | 調定対比 |
|---------------|---------------|---------------|-----------|------------|-------|-------|
| 4,271,240,000 | 4,235,914,532 | 4,217,636,562 | 4,515,020 | 13,762,950 | 98.7% | 99.6% |

<歳出>

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------------|---------------|--------|------------|-------|
| 4,271,240,000 | 4,185,476,724 | 0 | 85,763,276 | 98.0% |

予算現額4,271,240千円に対する決算額は、歳入4,217,637千円(予算対比98.7%)、歳出4,185,477千円(執行率98.0%)で、歳入歳出差引額は32,160千円となっている。

収入済額4,217,637千円は、前年度より147,455千円(3.6%)の増となっている。

主なものは、国庫支出金940,458千円で前年度より65,366千円、支払基金交付金1,196,753千円で40,482千円、県支出金611,629千円で19,083千円の増などである。

支出済額4,185,477千円は、前年度より131,894千円(3.3%)の増となっている。

主なものは、保険給付費の3,947,450千円で前年度より164,317千円(4.3%)の増となり歳出総額の94.3%を占めている。

市債の23年度末未償還高は0千円である。前年度より13,900千円の減となっている。23年度発行額は無く、償還額は元金13,900千円となっている。

《介護保険認定者数の状況》

各年度末(単位:人)

| 年度 | 要支援1 | 要支援 | 経過的 要介護 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|-----|------|-----|------------|------|------|------|------|------|-------|
| H21 | 104 | 281 | 0 | 344 | 310 | 334 | 336 | 349 | 2,058 |
| H22 | 98 | 281 | 0 | 407 | 352 | 304 | 376 | 382 | 2,200 |
| H23 | 122 | 293 | 0 | 381 | 379 | 393 | 356 | 387 | 2,311 |

※平成23年度介護保険料収納状況

(単位:円)

| 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算現額対比 | 収納率 | 前年度収納率 |
|-------|-------------|-------------|-------------|-----------|------------|--------|---------|--------|
| | A | B | C | D | E=B-C-D | C/A | C/(B-D) | |
| 現年課税分 | 713,897,000 | 725,587,200 | 719,766,160 | 0 | 5,821,040 | 100.8% | 99.2% | 99.3% |
| 滞納繰越分 | 1,200,000 | 13,870,300 | 1,413,370 | 4,515,020 | 7,941,910 | 117.8% | 15.1% | 18.0% |
| 合計 | 715,097,000 | 739,457,500 | 721,179,530 | 4,515,020 | 13,762,950 | 100.9% | 98.1% | 98.2% |

介護保険料の収納状況をみると、現年分の収入未済額は5,821千円で、前年度より1,088千円(23.0%)の増となっている。収納率は99.2%で前年度より0.1ポイント低くなっている。

滞納繰越分の収入未済額は7,942千円で、前年度より632千円(7.4%)の減となっている。収入未済額の合計は、13,763千円となり前年度より456千円の増となって

いる。

不納欠損額は4,515千円で、前年度より458千円の減である。

決算状況（前年度対比）

（単位：円）

| 区分 | 年度 | 23年度 | | 22年度 | | 増減額 |
|------|----------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 歳入 | 保険料 | 721,179,530 | 17.1% | 718,345,310 | 17.6% | 2,834,220 |
| | 使用料及び手数料 | 190,586 | 0.0% | 262,274 | 0.0% | △71,688 |
| | 国庫支出金 | 940,458,468 | 22.3% | 875,092,754 | 21.5% | 65,365,714 |
| | 支払基金交付金 | 1,196,752,710 | 28.4% | 1,156,271,159 | 28.4% | 40,481,551 |
| | 県支出金 | 611,629,000 | 14.5% | 592,546,000 | 14.6% | 19,083,000 |
| | 財産収入 | 51,651 | 0.0% | 156,158 | 0.0% | △104,507 |
| | 繰入金 | 714,380,485 | 16.9% | 661,676,000 | 16.3% | 52,704,485 |
| | 繰越金 | 16,599,174 | 0.4% | 50,105,174 | 1.2% | △33,506,000 |
| | 諸収入 | 1,094,998 | 0.0% | 254,954 | 0.0% | 840,044 |
| | サービス収入 | 15,299,960 | 0.4% | 15,471,920 | 0.4% | △171,960 |
| | 計 | 4,217,636,562 | 100.0% | 4,070,181,703 | 100.0% | 147,454,859 |
| 歳出 | 総務費 | 85,465,863 | 2.0% | 89,697,377 | 2.2% | △4,231,514 |
| | 保険給付費 | 3,947,449,845 | 94.3% | 3,783,132,368 | 93.3% | 164,317,477 |
| | 地域支援事業費 | 106,809,986 | 2.6% | 97,684,583 | 2.4% | 9,125,403 |
| | 公債費 | 13,900,000 | 0.3% | 13,900,000 | 0.3% | 0 |
| | 諸支出金 | 12,681,042 | 0.3% | 25,278,121 | 0.6% | △12,597,079 |
| | 基金積立金 | 4,828,782 | 0.1% | 27,490,805 | 0.7% | △22,662,023 |
| | 事業費 | 14,341,206 | 0.3% | 16,399,275 | 0.4% | △2,058,069 |
| | 計 | 4,185,476,724 | 100.0% | 4,053,582,529 | 100.0% | 131,894,195 |
| 差引残額 | | 32,159,838 | — | 16,599,174 | — | 15,560,664 |

（7）水族館事業特別会計

＜歳入＞

（単位：円）

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算対比 | 調定対比 |
|-------------|-------------|-------------|-------|-----------|-------|-------|
| 204,919,000 | 193,459,612 | 191,403,612 | 0 | 2,056,000 | 93.4% | 98.9% |

＜歳出＞

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|-------------|-------------|------------|------------|-------|
| 204,919,000 | 177,559,415 | 15,680,000 | 11,679,585 | 86.6% |

予算現額204,919千円に対する決算額は、歳入191,404千円（予算対比93.4%）、歳出177,559千円（執行率86.6%）で、歳入歳出差引額は13,844千円となっている。

翌年度へ繰越すべき財源は13,624千円であり、実質収支額は220千円である。収入済額191,404千円は、前年度より27,541千円(12.6%)の減となっている。水族館入場料は58,685千円で前年度より1,846千円(3.1%)の減、入場者数は109,718人で4,818人(4.2%)の減となっている。

支出済額177,559千円は、前年度より12,729千円(6.7%)の減となっている。

市債の23年度末未償還高は13,213千円であり、前年度より1,813千円の減となった。23年度の発行額はなく、23年度の償還額は元金1,813千円、利子150千円となっている。

決算状況(前年度対比)

(単位:円)

| 区分 | 年度 | 23年度 | | 22年度 | | 増減額 |
|------|----------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 歳入 | 使用料及び手数料 | 59,469,510 | 31.1% | 61,337,979 | 28.0% | △1,868,469 |
| | 繰入金 | 98,800,000 | 51.6% | 93,999,900 | 42.9% | 4,800,100 |
| | 繰越金 | 28,656,011 | 15.0% | 61,202,986 | 28.0% | △32,546,975 |
| | 諸収入 | 4,478,091 | 2.3% | 2,403,750 | 1.1% | 2,074,341 |
| | 県支出金 | 0 | 0.0% | — | — | 0 |
| | 計 | 191,403,612 | 100.0% | 218,944,615 | 100.0% | △27,541,003 |
| 歳出 | 水族館費 | 175,595,588 | 98.9% | 188,324,777 | 99.0% | △12,729,189 |
| | 公債費 | 1,963,827 | 1.1% | 1,963,827 | 1.0% | 0 |
| | 計 | 177,559,415 | 100.0% | 190,288,604 | 100.0% | △12,729,189 |
| 差引残額 | | 13,844,197 | — | 28,656,011 | — | △14,811,814 |

(8) CATV事業特別会計

<歳入>

(単位:円)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 予算対比 | 調定対比 |
|------------|------------|------------|-------|-------|-------|--------|
| 28,000,000 | 27,586,275 | 27,586,275 | 0 | 0 | 98.5% | 100.0% |

<歳出>

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|------------|------------|--------|---------|-------|
| 28,000,000 | 27,586,275 | 0 | 413,725 | 98.5% |

予算額28,000千円に対する決算額は、歳入27,586千円(予算対比98.5%)、歳出27,586千円(執行率98.5%)となっている。

収入済額27,586千円は、前年度より63,927千円(69.9%)の減となっている。

主な理由は、繰入金18,301千円が前年度より50,081千円(73.2%)の減となったことによるものである。

支出済額27,586千円は、前年度より63,926千円(69.9%)の減となっている。

主な理由は、公債費が前年度より63,346千円の減によるものである。

市債の23年度末未償還高は 0円であり、前年度より25,441千円の減となった。23年度の発行額はなく、23年度の償還額は元金25,441千円、利子267千円となっている。

決算状況（前年度対比）

（単位：円）

| 区分 | | 23年度 | | 22年度 | | 増減額 |
|------|-----------|------------|--------|------------|--------|-------------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 歳入 | 繰入金 | 18,301,389 | 66.3% | 68,382,000 | 74.7% | △50,080,611 |
| | 繰越金 | 652 | 0.0% | 142 | 0.0% | 510 |
| | 諸収入 | 9,284,234 | 33.7% | 23,131,018 | 25.3% | △13,846,784 |
| | 計 | 27,586,275 | 100.0% | 91,513,160 | 100.0% | △63,926,885 |
| 歳出 | C A T V 費 | 1,877,765 | 6.8% | 2,458,260 | 2.7% | △580,495 |
| | 公債費 | 25,708,510 | 93.2% | 89,054,248 | 97.3% | △63,345,738 |
| | 計 | 27,586,275 | 100.0% | 91,512,508 | 100.0% | △63,926,233 |
| 差引残額 | | 0 | — | 652 | — | △652 |

5. 財産管理

1 土 地

本年度末現在高は1,164,564㎡（前年度末現在高1,155,782㎡）で前年度より8,782㎡増加している。

本年度において、行政財産の公共用財産の増加は、石垣新農村公園7,441㎡、石垣新集落緑化施設A及びBの2,566㎡などで計11,096㎡である。

普通財産では旧西川原市営住宅1,120㎡、旧開発公社所有地1,148㎡を処分している。

2 建 物

本年度末現在高は216,285㎡（前年度末現在高214,392㎡）で前年度より1,893㎡増加している。

主なものは、西部中学校改築による2,474㎡、吉島小学校59㎡、石垣新農村公園48㎡、とみ里団地汚水処理施設20㎡のそれぞれの増、そして勤労青少年ホームの取壊しによる737㎡の減である。

3 山 林

市行造林面積の本年度末現在高は、468,000㎡で増減はない。

立木の推定蓄積量の本年度末現在高は、11,773㎥で増減はない。

4 物 権

市行造林面積468,000㎡に地上権を設定しており、この面積に年度中の増減はない。

5 有価証券

北日本放送株式会社 外6件の株券を所有しているが、本年度末現在高は、前年度と同額の101,036千円となっている。

6 出資による権利

本年度末現在高は311,352千円（前年度311,360千円）で、前年度より8千円減少している。

酪農ヘルパー事業円滑化対策事業基金出捐金において8千円減少している。

7 物 品

車両の本年度末現在高は133台(前年度132台)であり、前年度より1台増加している。内訳は、普通乗用車、軽自動車、消防自動車それぞれ1台減、軽自動車、消防自動車、マイクロバス、給水車それぞれ1台増である。

その他の物品の本年度末現在高は金銭登録機など200種495品であり、前年度より2種3品の増である。内訳は、ダイバー用コンプレッサーなどの増である。

8 債 権

奨学資金貸付金等の債権の本年度末現在高は108,125千円(前年度108,415千円)で前年度より290千円減少している。

奨学資金貸付金は6,740千円増加し、23年度末現在高60,092千円となっている。

地域総合整備資金貸付金は8,922千円減少し、23年度末現在高は45,239千円となっている。

在宅高齢者等住宅改善資金貸付金は、1,892千円増加している。

9 美術工芸品

絵画など11種658点で、前年度より壁画「不思議の海 有磯」1点増となっている。

10 その他

アウトサイドラインなど5種5点であるが、前年度より増減は無い。

11 基 金

本年度末現在高は3,519,738千円となっている。

前年度より保健医療基金7,001千円、環境保全基金6,291千円、新たに創設した青年技能者育成支援基金3,000千円などが増となっている。

一方、財政調整基金99,543千円、減債基金14,354千円、社会福祉基金15,973千円、農業集落排水事業債減債基金15,858千円、日本海奨学基金10,361千円、介護給付費準備基金105,690千円などが減となり、差引253,646千円の減少となっている。

基金の内訳は、次表のとおりである。

《基金の内訳》

(単位：千円)

| 区分 | | 22年度末 現在高 | 決算年度中増減高 | | 23年度末 現在高 |
|-----------------|-----|--------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | | | 増 | 減 | |
| 土地開発基金 | 現金 | 190,341 | 21,884 | 108,368 | 103,857 |
| | 不動産 | 893,808 | 108,368 | 19,920 | 982,256 |
| | | (14,552 m ²) | (11,272 m ²) | (1,317 m ²) | (24,508 m ²) |
| 財政調整基金 | | 1,223,702 | 457 | 100,000 | 1,124,160 |
| 母子福祉基金 | | 1,100 | 0 | 0 | 1,100 |
| 社会福祉基金 | | 396,058 | 9,027 | 25,000 | 380,086 |
| 吉田久松社会福祉基金 | | 150,000 | 0 | 0 | 150,000 |
| スポーツ振興基金 | | 9,030 | 3 | 0 | 9,032 |
| 農業振興基金 | | 2,500 | 0 | 0 | 2,500 |
| 教育振興基金 | | 24,930 | 0 | 1,000 | 23,930 |
| 桑山スポーツ振興基金 | | 100,000 | 0 | 0 | 100,000 |
| 減債基金 | | 85,599 | 28 | 14,382 | 71,245 |
| 地域づくり推進事業基金 | | 352,226 | 2,461 | 2,260 | 352,427 |
| 農村環境保全基金 | | 6,506 | 5 | 0 | 6,510 |
| 国民健康保険事業財政調整基金 | | 106,587 | 30 | 0 | 106,616 |
| 交通安全推進基金 | | 5,158 | 2 | 0 | 5,161 |
| 農業集落排水事業債減債基金 | | 15,858 | 6 | 15,864 | 0 |
| 日本海奨学基金 | | 10,361 | 9 | 10,371 | 0 |
| 文化振興基金 | | 41,206 | 0 | 0 | 41,206 |
| 介護給付費準備基金 | | 121,857 | 4,824 | 110,514 | 16,167 |
| 経澤国際親善基金 | | 20,142 | 0 | 0 | 20,142 |
| 保健医療基金 | | 3,020 | 7,001 | 0 | 10,021 |
| 介護従事者処遇改善臨時特例基金 | | 11,869 | 5 | 9,367 | 2,507 |
| 環境保全基金 | | 1,524 | 6,391 | 100 | 7,815 |
| 青年技能者育成支援基金 | | 0 | 3,000 | 0 | 3,000 |
| 計 | | 3,773,384 | 163,500 | 417,146 | 3,519,738 |

※基金ごとその項目ごとの数値は単位未満を四捨五入した。そのため、差額または合計が一致しない場合がある。

第6 基金の運用状況

基金の運用状況は、次のとおりである。

土地開発基金

(面積：m² 金額：千円)

| 区分 | 22年度末現在高 | | 23年度中増減高 | | | | 23年度末現在高 | |
|----|----------|-----------|----------|---------|-------|---------|----------|-----------|
| | | | 取得 | | 処分 | | | |
| | 面積 | 金額 | 面積 | 金額 | 面積 | 金額 | 面積 | 金額 |
| 土地 | 14,552 | 893,808 | 11,272 | 108,368 | 1,317 | 19,920 | 24,508 | 982,256 |
| 現金 | | 190,341 | | 21,884 | | 108,368 | | 103,857 |
| 計 | 14,552 | 1,084,149 | 11,272 | 130,252 | 1,317 | 128,288 | 24,508 | 1,086,113 |

※各項目の数値は、単位未満を四捨五入とした。そのため、差額または合計が一致しない場合がある。

当基金は、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のための取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため設置されたものである。

平成23年度の増減の内容は次のとおりである。

土地の取得額108,368千円の内訳は、旧開発公社所有地（とみ里団地分譲地外）11,272m²を取得した分である。

土地の処分量19,920千円の内訳は、先行取得していた駅南駐車場用地売却分8,148千円、魚津商工会議所ビル用地（和光苑跡地）売却分1,009千円と、旧開発公社所有地のうち、とみ里団地分譲地4区画を売却した分10,763千円である。

現金の取得額21,884千円の内訳は、駅南駐車場用地分8,148千円、魚津商工会議所ビル用地（和光苑跡地）分1,009千円、とみ里団地分譲地4区画分10,763千円に魚津製綱所跡地貸付分1,871千円及び預金利子分93千円を加えたものである。

現金の処分量108,368千円の内訳は、旧開発公社所有地（とみ里団地分譲地外）を取得した分である。

第7 意見

I 一般会計

(1) 市税の滞納状況等について

市税の滞納額は、現年度分・過年度分合計で628,499千円となっている。

特に、個人市民税206,913千円、固定資産税403,416千円と多額計上されている。

引き続き徴収に努力されたい。

市税の不納欠損処分額は、6,217千円であり、前年度より7,555千円の減となっている。個人市民税は4,259千円で全体の68.5%を占めている。

不納欠損処分はやむを得ない措置であるが、今後とも調査に遺漏のないようお願いしたい。

(2) その他の滞納状況について

住宅使用料、保育料などの滞納額は、15,492千円となっている。

引き続き徴収に努力されたい。

特に、住宅使用料については、依然として多額になっているので粘り強い徴収に努められ不公平感を助長することのないよう努められたい。

(3) 主な施設の利用状況について

主な施設の利用者数については、ミラージュプール22,758人(前年度より1,275人減)、桃山陸上競技場 14,535人(295人減)、桃山野球場 16,510人(4,789人減)、歴史民俗博物館 5,232人(737人増)、テクノスポーツドーム 298,685人(41,166人増)、水族博物館 109,718人(4,818人減)などとなっている。

減となった施設においては、施設職員、所管課が互いに協力されているが、天候、施設の老朽化、各種団体ツアーの隔年利用等、疎外できない要素が加わった結果でもあり、努力と施設の役割は果たされているものと思われる。

引き続き、施設の利用目的達成のために、鋭意努力されたい。

(4) 補助金について

各種団体に対する公益上の必要性、活動状況や補助効果を十分検討のうえ、交付されている。

今後とも、必要性や補助効果等を十分検討、評価し、適正な交付に努められたい。

(5) 施設の安全管理について

施設職員の毎日点検、業者の定期点検を行って事故防止に努めている。

危険箇所や損傷箇所の発見時には、速やかに対処し、事故の未然防止に努められたい。

学校の耐震化計画は、予算の制約がある中で遂行されているが、計画に遅れが生ずることのないように努められたい。

(6) 経費節減について

需用費の不用額について審査したが、厳しく消耗品費、光熱水費の節減に努力されているところもある。

極めて厳しい財政運営が続くことが予想されるので、備品、消耗品等は一括管理方式を検討するなど、経費節減に一層の努力をされたい。

(7) 事務事業評価の徹底について

多くの事業は、事務事業評価を得た上で実施されているが、財政が厳しい時こそより以上の事務事業評価と事業効果が求められるので、予算配分以内であっても事務事業評価を得て経費の削減に努められたい。

(8) 工事入札関係について

工事契約について、関係書類、職員の説明聴取により審査を行ったが、入札方法、事前準備事務、入札決定事務は、ともに適正である。

(9) 電算関係等の契約について

電算関係等の契約について審査したが適正である。

電算システムの殆どが随意契約であるが、随意契約によらないと運用面で支障が生じることは理解している。

電算システムに限らず契約更新に当たっては、少なくとも過去3年間の契約額等の確認を行うとともに、やむを得ず随意契約の場合は、随意契約の趣旨と積算根拠を明確にしていきたい。

II 下水道事業特別会計ほか7特別会計

(1) 下水道事業特別会計の公営企業収入について

収入額は、594,746千円であり、前年度より19,737千円(3.4%)の増である。下水道使用料は、528,244千円で前年度より18,900千円の増となっている。

滞納額は、21,786千円と年々増加傾向にある。

引き続き徴収に努められたい。

(2) 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の収入について

本年度の収入は、国民健康保険税972,770千円(収納率77.4%)、介護保険料721,180千円(〃98.1%)、後期高齢者医療保険料350,318千円(〃99.3%)となっている。

滞納額は、国民健康保険税284,745千円、介護保険料13,763千円、後期高齢者医療保険料2,506千円となっており多額である。

引き続き徴収に努められたい。

〔終わりに〕

平成23年度の一般会計と特別会計を合算した総決算額は、歳入30,668,067千円、歳出29,727,966千円であり、形式収支は940,101千円の黒字となっている。翌年度へ繰越すべき財源109,705千円を差し引いた実質収支は、830,396千円となっている。

一般会計の決算額は、歳入17,754,342千円（前年度対比92.1%）、歳出17,038,321千円（92.3%）であり、翌年度へ繰越すべき財源90,067千円を差し引いた実質収支は625,954千円の黒字となっている。

8特別会計では、歳入12,913,725千円（前年度対比101.8%）、歳出12,689,645千円（103.0%）となっており、翌年度へ繰越すべき財源19,638千円を差し引いた実質収支は204,442千円である。

市債については、一般会計では前年度より184,099千円減少し、23年度末未償還高は15,038,810千円、特別会計では473,928千円減少し、20,431,343千円となっている。未償還残高は総額で35,470,153千円となり、前年度に引き続き減少しているが多額である。今後も計画的な発行を望むところである。

全国的にみれば、景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあり、個人消費もデフレ傾向の中、増加しつつある。しかしながら魚津市の財政においては、平成23年度は、法人市民税や個人市民税が若干の減収となり、固定資産税においては微増という状況になっている。

減収補てんについては、国の地方交付税の地域活性化、雇用臨時対策費の交付によって措置された形になっており、市税収入全体では、前年度比35,507千円の微増に留まり、さらに、滞納額が628,499千円と年々増加傾向にあり、厳しい財政運営が続くものと思われる。

一方では、少子高齢化対策、防災対策、地域振興など課題も山積しており自主財源、一般財源の確保は重要である。

市税に国保税等を加えた滞納額が930,000千円と多額にのぼり、今後の徴収対策を再検討され、滞納解消に向けご尽力されたい。

経済や財政の見通しが不透明の中、地域の活性化、少子高齢化対策などは市民の大きな願いであると思われる。

引き続き、その施策にご努力されるとともに“心躍る　うるおいの舞台　魚津”の実現に向け邁進していただきたい。

決 算 審 查 資 料

【第1表】

歳入歳出総括表

(単位:円)

| 区分 会計別 | 歳入 | | | 歳出 | | | 差引過不足 | | |
|-----------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|-----------------|---------------|
| | 総額 (A) | 重複計算 控除額 | 差引純歳入額 (B) | 総額 (C) | 重複計算 控除額 | 差引純歳出額 (D) | 総計額 (A)-(C) | 純計額 (B)-(D) | |
| 一般会計 | 17,754,341,842 | 102,797 | 17,754,239,045 | 17,038,320,461 | 2,473,837,776 | 14,564,482,685 | 716,021,381 | 3,189,756,360 | |
| 特別会計 | 12,913,725,896 | 2,473,837,776 | 10,439,888,120 | 12,689,646,113 | 102,797 | 12,689,543,316 | 224,079,783 | △ 2,249,655,196 | |
| 内 | 下水道事業 | 2,528,294,441 | 748,500,000 | 1,779,794,441 | 2,521,049,098 | 0 | 2,521,049,098 | 7,245,343 | △ 741,254,657 |
| | 農業集落排水事業 | 360,066,136 | 224,400,000 | 135,666,136 | 359,534,355 | 0 | 359,534,355 | 531,781 | △ 223,868,219 |
| | 簡易水道事業 | 35,088,452 | 10,108,517 | 24,979,935 | 35,088,452 | 0 | 35,088,452 | 0 | △ 10,108,517 |
| | 国民健康保険事業 | 4,636,216,019 | 231,956,802 | 4,404,259,217 | 4,466,592,437 | 0 | 4,466,592,437 | 169,623,582 | △ 62,333,220 |
| | 後期高齢者 医療事業 | 917,434,399 | 547,272,068 | 370,162,331 | 916,759,357 | 0 | 916,759,357 | 675,042 | △ 546,597,026 |
| | 介護保険事業 | 4,217,636,562 | 594,499,000 | 3,623,137,562 | 4,185,476,724 | 102,797 | 4,185,373,927 | 32,159,838 | △ 562,236,365 |
| | 水族館事業 | 191,403,612 | 98,800,000 | 92,603,612 | 177,559,415 | 0 | 177,559,415 | 13,844,197 | △ 84,955,803 |
| | C A T V 事業 | 27,586,275 | 18,301,389 | 9,284,886 | 27,586,275 | 0 | 27,586,275 | 0 | △ 18,301,389 |
| 合計 | 30,668,067,738 | 2,473,940,573 | 28,194,127,165 | 29,727,966,574 | 2,473,940,573 | 27,254,026,001 | 940,101,164 | 940,101,164 | |

※重複計算控除額について

- 歳入:下水道事業等各特別会計の一般会計からの繰入額、
下水道事業等各特別会計から一般会計へ前年度等繰入金の清算返還額
- 歳出:一般会計から各特別会計への繰出額、
各特別会計から一般会計への前年度繰入金等の清算返納額
・介護保険事業特別会計:H22年度介護保険事務費清算による返納

【第2表】

各会計別歳入一覧表

(単位:円)

| 会計別 | 区分 款別 | 予算現額(A) | | 調定額(B) | | | 収入済額(C) | | | | 不納欠損額(D) | | | | 収入未済額(B-C-D) | | | |
|-------|----------------|---------------|----------------|---------------|--------|----------------|---------------|--------|--------|------------|-----------|-------|--------|---------------|--------------|-------|--------|-------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 予算現額対比 | 金額 | 構成比 | 予算現額対比 | 調定額対比 | 金額 | 構成比 | 予算現額対比 | 調定額対比 | 金額 | 構成比 | 予算現額対比 | 調定額対比 |
| 一般 | 市 税 | 6,411,512,000 | 34.8% | 7,362,139,607 | 39.3% | 114.8% | 6,727,423,967 | 37.9% | 104.9% | 91.4% | 6,216,768 | 95.5% | 0.1% | 0.1% | 628,498,872 | 63.9% | 9.8% | 8.5% |
| | 地方譲与税 | 170,000,000 | 0.9% | 174,056,214 | 0.9% | 102.4% | 174,056,214 | 1.0% | 102.4% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 利子割交付金 | 28,000,000 | 0.2% | 26,527,000 | 0.1% | 94.7% | 26,527,000 | 0.1% | 94.7% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 配当割交付金 | 8,000,000 | 0.0% | 13,227,000 | 0.1% | 165.3% | 13,227,000 | 0.1% | 165.3% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 4,000,000 | 0.0% | 3,916,000 | 0.0% | 97.9% | 3,916,000 | 0.0% | 97.9% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 地方消費税交付金 | 421,000,000 | 2.3% | 443,660,000 | 2.4% | 105.4% | 443,660,000 | 2.5% | 105.4% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | ゴルフ場利用税交付金 | 15,000,000 | 0.1% | 14,841,099 | 0.1% | 98.9% | 14,841,099 | 0.1% | 98.9% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 自動車取得税交付金 | 50,000,000 | 0.3% | 35,304,000 | 0.2% | 70.6% | 35,304,000 | 0.2% | 70.6% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 地方特例交付金 | 69,000,000 | 0.4% | 62,454,000 | 0.3% | 90.5% | 62,454,000 | 0.4% | 90.5% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 地方交付税 | 3,420,000,000 | 18.6% | 3,295,028,000 | 17.6% | 96.3% | 3,295,028,000 | 18.6% | 96.3% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 交通安全対策特別交付金 | 8,550,000 | 0.0% | 7,357,000 | 0.0% | 86.0% | 7,357,000 | 0.0% | 86.0% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 分担金及び負担金 | 443,209,266 | 2.4% | 423,528,531 | 2.3% | 95.6% | 415,128,604 | 2.3% | 93.7% | 98.0% | 17,800 | 0.3% | 0.0% | 0.0% | 8,382,127 | 0.9% | 1.9% | 2.0% |
| | 使用料及び手数料 | 232,195,000 | 1.3% | 230,386,104 | 1.2% | 99.2% | 218,365,498 | 1.2% | 94.0% | 94.8% | 277,546 | 4.3% | 0.1% | 0.1% | 11,743,060 | 1.2% | 5.1% | 5.1% |
| | 国庫支出金 | 1,978,480,000 | 10.7% | 1,835,508,416 | 9.8% | 92.8% | 1,638,434,697 | 9.2% | 82.8% | 89.3% | 0 | - | - | - | 197,073,719 | 20.0% | 10.0% | 10.7% |
| | 県支出金 | 1,395,211,560 | 7.6% | 1,348,292,405 | 7.2% | 96.6% | 1,334,359,173 | 7.5% | 95.6% | 99.0% | 0 | - | - | - | 13,933,232 | 1.4% | 1.0% | 1.0% |
| | 財産収入 | 78,002,000 | 0.4% | 96,887,556 | 0.5% | 124.2% | 96,887,556 | 0.5% | 124.2% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| | 寄附金 | 28,581,000 | 0.2% | 27,246,589 | 0.1% | 95.3% | 27,246,589 | 0.2% | 95.3% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| 繰入金 | 162,379,000 | 0.9% | 153,215,466 | 0.8% | 94.4% | 153,215,466 | 0.9% | 94.4% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - | |
| 繰越金 | 806,337,077 | 4.4% | 806,337,281 | 4.3% | 100.0% | 806,337,281 | 4.5% | 100.0% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - | |
| 諸収入 | 972,501,860 | 5.3% | 939,753,705 | 5.0% | 96.6% | 935,670,698 | 5.3% | 96.2% | 99.6% | 0 | - | - | - | 4,083,007 | 0.4% | 0.4% | 0.4% | |
| 市債 | 1,727,500,000 | 9.4% | 1,444,602,000 | 7.7% | 83.6% | 1,324,902,000 | 7.5% | 76.7% | 91.7% | 0 | - | - | - | 119,700,000 | 12.2% | 6.9% | 8.3% | |
| 一般会計計 | 18,429,458,763 | 100.0% | 18,744,267,973 | 100.0% | 101.7% | 17,754,341,842 | 100.0% | 96.3% | 94.7% | 6,512,114 | 100.0% | 0.0% | 0.0% | 983,414,017 | 100.0% | 5.3% | 5.2% | |
| 特別会計 | 下水道事業 | 2,670,525,500 | 20.4% | 2,663,651,811 | 19.9% | 99.7% | 2,528,294,441 | 19.6% | 94.7% | 94.9% | 167,580 | - | 0.0% | 0.0% | 135,189,790 | - | 5.1% | 5.1% |
| | 農業集落排水事業 | 371,148,000 | 2.8% | 360,847,556 | 2.7% | 97.2% | 360,066,136 | 2.8% | 97.0% | 99.8% | 4,390 | - | 0.0% | 0.0% | 777,030 | - | 0.2% | 0.2% |
| | 簡易水道事業 | 44,000,000 | 0.3% | 35,088,452 | 0.3% | 79.7% | 35,088,452 | 0.3% | 79.7% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | |
| | 国民健康保険事業 | 4,533,926,000 | 34.7% | 4,928,667,154 | 36.9% | 108.7% | 4,636,216,019 | 35.9% | 102.3% | 94.1% | 7,625,711 | - | 0.2% | 0.2% | 284,825,424 | - | 6.3% | 5.8% |
| | 後期高齢者医療事業 | 945,141,000 | 7.2% | 921,050,299 | 6.9% | 97.5% | 917,434,399 | 7.1% | 97.1% | 99.6% | 1,109,500 | - | 0.1% | 0.1% | 2,506,400 | - | 0.3% | 0.3% |
| | 介護保険事業 | 4,271,240,000 | 32.7% | 4,235,914,532 | 31.7% | 99.2% | 4,217,636,562 | 32.7% | 98.7% | 99.6% | 4,515,020 | - | 0.1% | 0.1% | 13,762,950 | - | 0.3% | 0.3% |
| | 水族館事業 | 204,919,000 | 1.6% | 193,459,612 | 1.4% | 94.4% | 191,403,612 | 1.5% | 93.4% | 98.9% | 0 | - | - | - | 2,056,000 | - | 1.0% | 1.1% |
| | C A T V 事業 | 28,000,000 | 0.2% | 27,586,275 | 0.2% | 98.5% | 27,586,275 | 0.2% | 98.5% | 100.0% | 0 | - | - | - | 0 | - | - | - |
| 特別会計計 | 13,068,899,500 | 100.0% | 13,366,265,691 | 100.0% | 102.3% | 12,913,725,896 | 100.0% | 98.8% | 96.6% | 13,422,201 | - | 0.1% | 0.1% | 439,117,594 | - | 3.4% | 3.3% | |
| 合計 | 31,498,358,263 | - | 32,110,533,664 | - | 101.9% | 30,668,067,738 | - | 97.4% | 95.5% | 19,934,315 | - | 0.1% | 0.1% | 1,422,531,611 | - | 4.5% | 4.4% | |

【第3表】

各会計別歳入年度比較表

(単位:円)

| 会計別 | 区分 款別 | 収入済額 | | | 前年度対比 | | | 構成比 | | |
|------|---------------|----------------|----------------|-----------------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 23年度 | 22年度 | 増減 | 23年度 | 22年度 | 21年度 | 23年度 | 22年度 | 21年度 |
| 一般会計 | 市税 | 6,727,423,967 | 6,691,917,167 | 35,506,800 | 100.5% | 97.7% | 92.4% | 37.9% | 34.7% | 36.6% |
| | 地方譲与税 | 174,056,214 | 178,699,126 | △ 4,642,912 | 97.4% | 98.0% | 94.8% | 1.0% | 0.9% | 1.0% |
| | 利子割交付金 | 26,527,000 | 27,821,000 | △ 1,294,000 | 95.3% | 84.9% | 96.9% | 0.1% | 0.1% | 0.2% |
| | 配当割交付金 | 13,227,000 | 12,489,000 | 738,000 | 105.9% | 122.2% | 76.2% | 0.1% | 0.1% | 0.1% |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 3,916,000 | 3,761,000 | 155,000 | 104.1% | 91.2% | 73.9% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| | 地方消費税交付金 | 443,660,000 | 442,459,000 | 1,201,000 | 100.3% | 99.8% | 103.6% | 2.5% | 2.3% | 2.4% |
| | ゴルフ場利用税交付金 | 14,841,099 | 15,374,765 | △ 533,666 | 96.5% | 86.8% | 95.2% | 0.1% | 0.1% | 0.1% |
| | 自動車取得税交付金 | 35,304,000 | 46,162,000 | △ 10,858,000 | 76.5% | 84.0% | 67.4% | 0.2% | 0.2% | 0.3% |
| | 地方特例交付金 | 62,454,000 | 68,522,000 | △ 6,068,000 | 91.1% | 91.2% | 108.6% | 0.4% | 0.4% | 0.4% |
| | 地方交付税 | 3,295,028,000 | 3,382,254,000 | △ 87,226,000 | 97.4% | 113.2% | 112.6% | 18.6% | 17.5% | 16.0% |
| | 交通安全対策特別交付金 | 7,357,000 | 7,535,000 | △ 178,000 | 97.6% | 89.0% | 97.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| | 分担金及び負担金 | 415,128,604 | 443,193,554 | △ 28,064,950 | 93.7% | 97.7% | 98.9% | 2.3% | 2.3% | 2.4% |
| | 使用料及び手数料 | 218,365,498 | 227,128,399 | △ 8,762,901 | 96.1% | 95.5% | 97.4% | 1.2% | 1.2% | 1.3% |
| | 国庫支出金 | 1,638,434,697 | 2,119,271,384 | △ 480,836,687 | 77.3% | 102.5% | 90.7% | 9.2% | 11.0% | 11.0% |
| | 県支出金 | 1,334,359,173 | 1,268,990,885 | 65,368,288 | 105.2% | 117.1% | 113.6% | 7.5% | 6.6% | 5.8% |
| | 財産収入 | 96,887,556 | 54,538,558 | 42,348,998 | 177.6% | 46.8% | 71.1% | 0.5% | 0.3% | 0.6% |
| | 寄附金 | 27,246,589 | 15,564,680 | 11,681,909 | 175.1% | 133.9% | 55.6% | 0.2% | 0.1% | 0.1% |
| | 繰入金 | 153,215,466 | 54,322,450 | 98,893,016 | 282.0% | 16.6% | 135.0% | 0.9% | 0.3% | 1.7% |
| | 繰越金 | 806,337,281 | 1,535,716,991 | △ 729,379,710 | 52.5% | 90.7% | 226.3% | 4.5% | 8.0% | 9.0% |
| | 諸収入 | 935,670,698 | 906,737,853 | 28,932,845 | 103.2% | 111.6% | 83.3% | 5.3% | 4.7% | 4.3% |
| 市債 | 1,324,902,000 | 1,773,442,000 | △ 448,540,000 | 74.7% | 142.8% | 114.9% | 7.5% | 9.2% | 6.6% | |
| 計 | | 17,754,341,842 | 19,275,900,812 | △ 1,521,558,970 | 92.1% | 103.0% | 103.5% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 特別会計 | 下水道事業 | 2,528,294,441 | 2,289,693,257 | 238,601,184 | 110.4% | 61.6% | 93.8% | — | — | — |
| | 農業集落排水事業 | 360,066,136 | 456,056,619 | △ 95,990,483 | 79.0% | 62.3% | 60.8% | — | — | — |
| | 簡易水道事業 | 35,088,452 | 50,531,500 | △ 15,443,048 | 69.4% | 41.7% | 65.6% | — | — | — |
| | 国民健康保険事業 | 4,636,216,019 | 4,590,080,998 | 46,135,021 | 101.0% | 107.5% | 99.6% | — | — | — |
| | 後期高齢者医療事業 | 917,434,399 | 911,841,309 | 5,593,090 | 100.6% | 103.8% | 109.7% | — | — | — |
| | 介護保険事業 | 4,217,636,562 | 4,070,181,703 | 147,454,859 | 103.6% | 105.0% | 104.3% | — | — | — |
| | 水族館事業 | 191,403,612 | 218,944,615 | △ 27,541,003 | 87.4% | 102.7% | 113.9% | — | — | — |
| | C A T V事業 | 27,586,275 | 91,513,160 | △ 63,926,885 | 30.1% | 69.7% | 79.0% | — | — | — |
| | 老人保健医療事業 | | 437,056 | △ 437,056 | | 0.7% | 13.3% | — | — | — |
| | 計 | | 12,913,725,896 | 12,679,280,217 | 234,445,679 | 101.8% | 90.6% | 93.5% | — | — |
| 合計 | | 30,668,067,738 | 31,955,181,029 | △ 1,287,113,291 | 96.0% | 97.7% | 99.0% | — | — | — |

【第4表】

各会計歳出一覧表

(単位:円)

| 会計別 | 区分 款別 | 予算現額 | | 支出済額 | | | 翌年度繰越額 | | | 不用額 | | |
|------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------|-------------|-------------|--------|---------------|-------------|--------|--------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 予算現額対比 | 金額 | 構成比 | 予算現額対比 | 金額 | 構成比 | 予算現額対比 |
| 一般会計 | 議会費 | 258,141,000 | 1.4% | 255,056,038 | 1.5% | 98.8% | 0 | - | - | 3,084,962 | 0.4% | 1.2% |
| | 総務費 | 2,386,180,000 | 12.9% | 2,271,586,005 | 13.3% | 95.2% | 0 | - | - | 114,593,995 | 13.2% | 4.8% |
| | 民生費 | 5,632,257,775 | 30.6% | 5,405,398,472 | 31.7% | 96.0% | 1,195,398 | 0.2% | 0.0% | 225,663,905 | 26.0% | 4.0% |
| | 衛生費 | 718,015,000 | 3.9% | 667,357,876 | 3.9% | 92.9% | 2,304,000 | 0.4% | 0.3% | 48,353,124 | 5.6% | 6.7% |
| | 労働費 | 296,824,000 | 1.6% | 293,510,892 | 1.7% | 98.9% | 0 | - | - | 3,313,108 | 0.4% | 1.1% |
| | 農林水産業費 | 817,020,900 | 4.4% | 721,196,478 | 4.2% | 88.3% | 65,467,850 | 12.5% | 8.0% | 30,356,572 | 3.5% | 3.7% |
| | 商工費 | 959,634,350 | 5.2% | 929,909,752 | 5.5% | 96.9% | 0 | - | - | 29,724,598 | 3.4% | 3.1% |
| | 土木費 | 2,572,301,789 | 14.0% | 2,179,538,843 | 12.8% | 84.7% | 254,749,986 | 48.6% | 9.9% | 138,012,960 | 15.9% | 5.4% |
| | 消防費 | 451,974,000 | 2.5% | 443,342,975 | 2.6% | 98.1% | 3,780,000 | 0.7% | 0.8% | 4,851,025 | 0.6% | 1.1% |
| | 教育費 | 2,168,249,949 | 11.8% | 1,785,523,683 | 10.5% | 82.3% | 170,130,000 | 32.5% | 7.8% | 212,596,266 | 24.5% | 9.8% |
| | 災害復旧費 | 81,397,000 | 0.4% | 42,115,917 | 0.2% | 51.7% | 26,148,000 | 5.0% | 32.1% | 13,133,083 | 1.5% | 16.1% |
| | 公債費 | 1,770,513,000 | 9.6% | 1,750,649,332 | 10.3% | 98.9% | 0 | - | - | 19,863,668 | 2.3% | 1.1% |
| | 諸支出金 | 299,550,000 | 1.6% | 293,134,198 | 1.7% | 97.9% | 0 | - | - | 6,415,802 | 0.7% | 2.1% |
| | 予備費 | 17,400,000 | 0.1% | 0 | 0.0% | 0.0% | 0 | - | - | 17,400,000 | 2.0% | 100.0% |
| | 計 | 18,429,458,763 | 100.0% | 17,038,320,461 | 100.0% | 92.5% | 523,775,234 | 100.0% | 2.8% | 867,363,068 | 100.0% | 4.7% |
| 特別会計 | 下水道事業 | 2,670,525,500 | 20.4% | 2,521,049,098 | 19.9% | 94.4% | 119,418,550 | - | 4.5% | 30,057,852 | - | 1.1% |
| | 農業集落排水事業 | 371,148,000 | 2.8% | 359,534,355 | 2.8% | 96.9% | 0 | - | - | 11,613,645 | - | 3.1% |
| | 簡易水道事業 | 44,000,000 | 0.3% | 35,088,452 | 0.3% | 79.7% | 0 | - | - | 8,911,548 | - | 20.3% |
| | 国民健康保険事業 | 4,533,926,000 | 34.7% | 4,466,592,437 | 35.2% | 98.5% | 0 | - | - | 67,333,563 | - | 1.5% |
| | 後期高齢者医療事業 | 945,141,000 | 7.2% | 916,759,357 | 7.2% | 97.0% | 0 | - | - | 28,381,643 | - | 3.0% |
| | 介護保険事業 | 4,271,240,000 | 32.7% | 4,185,476,724 | 33.0% | 98.0% | 0 | - | - | 85,763,276 | - | 2.0% |
| | 水族館事業 | 204,919,000 | 1.6% | 177,559,415 | 1.4% | 86.6% | 15,680,000 | - | 7.7% | 11,679,585 | - | 5.7% |
| | C A T V 事業 | 28,000,000 | 0.2% | 27,586,275 | 0.2% | 98.5% | 0 | - | - | 413,725 | - | 1.5% |
| | 計 | 13,068,899,500 | 100.0% | 12,689,646,113 | 100.0% | 97.1% | 135,098,550 | - | 1.0% | 244,154,837 | - | 1.9% |
| 合計 | 31,498,358,263 | - | 29,727,966,574 | - | 94.4% | 658,873,784 | - | 2.1% | 1,111,517,905 | - | 3.5% | |

【第5表】

各会計別歳出年度比較表

(単位:円)

| 会計別 | 区分 款別 | 支出済額 | | | 前年度対比 | | | 構成比 | | |
|----------|-------------------|----------------|----------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 23年度 | 22年度 | 増減 | 23年度 | 22年度 | 21年度 | 23年度 | 22年度 | 21年度 |
| 一般 會計 | 議 会 費 | 255,056,038 | 192,521,709 | 62,534,329 | 132.5% | 98.7% | 97.3% | 1.5% | 1.0% | 1.1% |
| | 総 務 費 | 2,271,586,005 | 2,759,960,760 | △ 488,374,755 | 82.3% | 76.9% | 123.0% | 13.3% | 14.9% | 20.9% |
| | 民 生 費 | 5,405,398,472 | 5,208,276,462 | 197,122,010 | 103.8% | 112.4% | 103.8% | 31.7% | 28.2% | 27.0% |
| | 衛 生 費 | 667,357,876 | 658,913,293 | 8,444,583 | 101.3% | 115.6% | 101.0% | 3.9% | 3.6% | 3.3% |
| | 労 働 費 | 293,510,892 | 185,143,734 | 108,367,158 | 158.5% | 147.5% | 167.3% | 1.7% | 1.0% | 0.7% |
| | 農 林 水 産 業 費 | 721,196,478 | 936,114,478 | △ 214,918,000 | 77.0% | 112.0% | 113.7% | 4.2% | 5.1% | 4.9% |
| | 商 工 費 | 929,909,752 | 1,005,558,828 | △ 75,649,076 | 92.5% | 106.1% | 96.0% | 5.5% | 5.4% | 5.5% |
| | 土 木 費 | 2,179,538,843 | 1,871,557,578 | 307,981,265 | 116.5% | 87.3% | 109.1% | 12.8% | 10.1% | 12.5% |
| | 消 防 費 | 443,342,975 | 459,334,259 | △ 15,991,284 | 96.5% | 97.9% | 108.6% | 2.6% | 2.5% | 2.7% |
| | 教 育 費 | 1,785,523,683 | 3,231,964,770 | △ 1,446,441,087 | 55.2% | 184.0% | 89.5% | 10.5% | 17.5% | 10.2% |
| | 災 害 復 旧 費 | 42,115,917 | 25,697,263 | 16,418,654 | 163.9% | 536.2% | 34.0% | 0.2% | 0.1% | 0.0% |
| | 公 債 費 | 1,750,649,332 | 1,767,889,847 | △ 17,240,515 | 99.0% | 102.8% | 86.1% | 10.3% | 9.6% | 10.0% |
| | 諸 支 出 金 | 293,134,198 | 166,630,550 | 126,503,648 | 175.9% | 87.2% | 239.3% | 1.7% | 0.9% | 1.1% |
| 予 備 費 | 0 | 0 | 0 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | |
| 計 | | 17,038,320,461 | 18,469,563,531 | △ 1,431,243,070 | 92.3% | 107.5% | 104.8% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 特別 會計 | 下 水 道 事 業 | 2,521,049,098 | 2,260,240,266 | 260,808,832 | 111.5% | 60.8% | 93.8% | — | — | — |
| | 農 業 集 落 排 水 事 業 | 359,534,355 | 455,534,597 | △ 96,000,242 | 78.9% | 62.3% | 60.8% | — | — | — |
| | 簡 易 水 道 事 業 | 35,088,452 | 40,277,191 | △ 5,188,739 | 87.1% | 36.2% | 62.6% | — | — | — |
| | 国 民 健 康 保 険 事 業 | 4,466,592,437 | 4,315,507,486 | 151,084,951 | 103.5% | 104.0% | 98.2% | — | — | — |
| | 後 期 高 齡 者 医 療 事 業 | 916,759,357 | 909,692,867 | 7,066,490 | 100.8% | 104.2% | 109.2% | — | — | — |
| | 介 護 保 険 事 業 | 4,185,476,724 | 4,053,582,529 | 131,894,195 | 103.3% | 106.0% | 106.0% | — | — | — |
| | 水 族 館 事 業 | 177,559,415 | 190,288,604 | △ 12,729,189 | 93.3% | 125.3% | 82.7% | — | — | — |
| | C A T V 事 業 | 27,586,275 | 91,512,508 | △ 63,926,233 | 30.1% | 69.7% | 79.0% | — | — | — |
| | 老 人 保 健 医 療 事 業 | | 437,056 | △ 437,056 | | 0.7% | 15.2% | — | — | — |
| 計 | | 12,689,646,113 | 12,317,073,104 | 372,573,009 | 103.0% | 89.6% | 93.4% | — | — | — |
| 合 計 | | 29,727,966,574 | 30,786,636,635 | △ 1,058,670,061 | 96.6% | 99.5% | 99.4% | — | — | — |

【第6表】

一般会計歳出性質別経費年度比較表

(単位:千円)

| | | 決 算 額 | | | 前 年 度 対 比 | | | 構 成 比 | | |
|-------|-------------------|------------|-------------|-------------|-----------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | | 23年度 | 22年度 | 21年度 | 23年度 | 22年度 | 21年度 | 23年度 | 22年度 | 21年度 |
| 義務的経費 | 人 件 費 | 3,168,276 | 3,070,394 | 3,184,081 | 103.2% | 96.4% | 95.6% | 18.6% | 16.6% | 18.5% |
| | 扶 助 費 | 2,875,508 | 2,733,416 | 2,198,457 | 105.2% | 124.3% | 103.3% | 16.9% | 14.8% | 12.8% |
| | 公 債 費 | 1,750,649 | 1,767,890 | 1,719,946 | 99.0% | 102.8% | 86.1% | 10.3% | 9.6% | 10.0% |
| | 計 | 7,794,433 | 7,571,700 | 7,102,484 | 102.9% | 106.6% | 95.3% | 45.7% | 41.0% | 41.3% |
| 投資的経費 | 普通建設事業費 | 1,695,109 | 3,550,898 | 1,848,861 | 47.7% | 192.1% | 89.3% | 9.9% | 19.2% | 10.8% |
| | (補 助 事 業) | (688,428) | (2,177,529) | (626,663) | 31.6% | 347.5% | 63.0% | 4.0% | 11.8% | 3.6% |
| | (単 独 事 業) | (878,537) | (1,248,094) | (1,101,194) | 70.4% | 113.3% | 126.8% | 5.2% | 6.8% | 6.4% |
| | (県 営 事 業 負 担 金) | (61,303) | (78,766) | (110,240) | 77.8% | 71.4% | 144.0% | 0.4% | 0.4% | 0.6% |
| | (受 託 事 業) | (66,841) | (46,509) | (10,764) | 143.7% | 432.1% | 8.2% | 0.4% | 0.3% | 0.1% |
| | 災害復旧事業費 | 43,252 | 26,391 | 4,824 | 163.9% | 547.1% | 34.2% | 0.3% | 0.1% | 0.0% |
| | 計 | 1,738,361 | 3,577,289 | 1,853,685 | 48.6% | 193.0% | 88.9% | 10.2% | 19.4% | 10.8% |
| その他経費 | 物 件 費 | 2,660,031 | 2,517,037 | 2,473,085 | 105.7% | 101.8% | 105.9% | 15.6% | 13.6% | 14.4% |
| | 維持補修費 | 371,870 | 253,595 | 282,705 | 146.6% | 89.7% | 176.2% | 2.2% | 1.4% | 1.6% |
| | 補助費等 | 1,341,160 | 1,037,227 | 1,810,185 | 129.3% | 57.3% | 175.5% | 7.9% | 5.6% | 10.5% |
| | 積 立 金 | 28,385 | 388,537 | 458,078 | 7.3% | 84.8% | 148.4% | 0.2% | 2.1% | 2.7% |
| | 投資及び出資金 | 4,280 | 2,917 | 1,546 | 146.7% | 188.7% | 50.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| | 貸 付 金 | 627,016 | 622,236 | 622,004 | 100.8% | 100.0% | 99.3% | 3.7% | 3.4% | 3.6% |
| | 繰 出 金 | 2,472,785 | 2,499,026 | 2,576,669 | 98.9% | 97.0% | 107.9% | 14.5% | 13.5% | 15.0% |
| 計 | 7,505,527 | 7,320,575 | 8,224,272 | 102.5% | 89.0% | 120.0% | 44.1% | 39.6% | 47.9% | |
| 合 計 | 17,038,321 | 18,469,564 | 17,180,441 | 92.3% | 107.5% | 104.8% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | |

【第7表】

特別会計繰入金年度比較表

(単位:千円)

| 年度 会計名 | 23年度 | | | 22年度 | | | 21年度 | | | 20年度 | | | 19年度 | | |
|------------|-----------|-------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|--------|
| | 繰入額 | 構成比 | 前年度対比 | 繰入額 | 構成比 | 前年度対比 | 繰入額 | 構成比 | 前年度対比 | 繰入額 | 構成比 | 前年度対比 | 繰入額 | 構成比 | 前年度対比 |
| 下水道事業 | 748,500 | 29.6% | 100.8% | 742,500 | 32.4% | 83.1% | 894,000 | 24.0% | 111.4% | 802,500 | 20.2% | 96.6% | 830,470 | 28.6% | 91.4% |
| 農業集落排水事業 | 224,400 | 62.3% | 101.4% | 221,400 | 48.5% | 128.3% | 172,600 | 23.6% | 137.7% | 125,300 | 10.4% | 96.4% | 130,000 | 14.0% | 114.5% |
| 簡易水道事業 | 10,109 | 28.8% | 127.9% | 7,903 | 15.6% | 79.9% | 9,891 | 8.2% | 56.4% | 17,534 | 9.5% | 348.2% | 5,035 | 3.4% | 83.9% |
| 国民健康保険事業 | 231,957 | 5.0% | 103.2% | 224,701 | 4.9% | 110.1% | 204,139 | 4.8% | 106.6% | 191,583 | 4.5% | 76.5% | 250,594 | 5.5% | 98.9% |
| 後期高齢者医療事業 | 547,272 | 59.7% | 97.7% | 560,293 | 61.4% | 107.0% | 523,574 | 59.6% | 112.8% | 464,242 | 57.9% | 皆増 | - | - | - |
| 介護保険事業 | 594,499 | 14.1% | 102.4% | 580,714 | 14.3% | 106.7% | 544,054 | 14.0% | 102.9% | 528,524 | 14.2% | 103.2% | 512,200 | 13.9% | 101.1% |
| 水族館事業 | 98,800 | 51.6% | 105.1% | 94,000 | 42.9% | 70.1% | 134,163 | 63.0% | 130.3% | 102,982 | 55.0% | 117.8% | 87,439 | 57.4% | 96.7% |
| C A T V 事業 | 18,301 | 66.3% | 26.8% | 68,382 | 74.7% | 71.3% | 95,930 | 73.0% | 76.8% | 124,987 | 75.2% | 98.0% | 127,547 | 72.2% | 101.1% |
| 老人保健医療事業 | | | | 0 | 0.0% | 0.0% | 365 | 0.6% | 1.2% | 31,098 | 6.7% | 8.6% | 361,365 | 7.9% | 91.9% |
| 合計 | 2,473,838 | 19.2% | 99.0% | 2,499,893 | 19.7% | 96.9% | 2,578,716 | 18.4% | 108.0% | 2,388,750 | 16.0% | 103.6% | 2,304,650 | 13.5% | 96.1% |

※この表は、各特別会計の一般会計からの繰入金額の推移を示したものである。

※構成比は、各会計毎の歳入総額に占める繰入額の割合を示す。

【第8表】

平成23年度市債の現在高及び当該年度の償還状況

(単位:千円)

| 会計別 | 区分 | 22年度末未償還高 (A) | 23年度発行額 (B) | 平成23年度元利償還金 | | | 23年度末未償還高 (A) + (B) - (C) |
|-------------|-----------------|------------------|----------------|-------------|------------|----------------|------------------------------|
| | | | | 元 金 (C) | 利 子 (D) | 計 (C) + (D) | |
| 一 | 般 会 計 | 15,222,909 | 1,324,902 | 1,509,001 | 241,368 | 1,750,369 | 15,038,810 |
| 内 | 土 木 債 | 3,608,345 | 218,000 | 478,405 | 59,756 | 538,161 | 3,347,940 |
| | 農 林 水 産 債 | 714,062 | 39,700 | 93,834 | 10,352 | 104,186 | 659,928 |
| | 教 育 債 | 2,832,926 | 189,100 | 225,065 | 51,630 | 276,695 | 2,796,961 |
| | 公 営 住 宅 債 | 551,343 | 0 | 66,491 | 14,134 | 80,625 | 484,852 |
| | 衛 生 債 | 13,498 | 0 | 2,100 | 283 | 2,383 | 11,398 |
| | 総 務 債 | 214,914 | 0 | 26,890 | 3,339 | 30,229 | 188,024 |
| | 民 生 債 | 357,880 | 0 | 59,728 | 5,964 | 65,692 | 298,152 |
| | 商 工 債 | 350,620 | 0 | 140,274 | 6,951 | 147,225 | 210,346 |
| | 消 防 債 | 271,546 | 0 | 28,244 | 7,628 | 35,872 | 243,302 |
| | 災 害 復 旧 債 | 28,193 | 9,200 | 6,051 | 227 | 6,278 | 31,342 |
| | 減 税 補 て ん 債 | 955,936 | 0 | 150,730 | 12,333 | 163,063 | 805,206 |
| | 臨 時 税 収 補 て ん 債 | 144,823 | 0 | 20,748 | 3,032 | 23,780 | 124,075 |
| | 臨 時 財 政 対 策 債 | 5,059,883 | 868,902 | 202,838 | 64,001 | 266,839 | 5,725,947 |
| 減 収 補 て ん 債 | 118,940 | 0 | 7,603 | 1,738 | 9,341 | 111,337 | |
| 特 別 会 計 | 20,905,271 | 715,100 | 1,189,028 | 456,313 | 1,645,341 | 20,431,343 | |
| 内 | 下 水 道 事 業 | 15,784,890 | 701,200 | 973,476 | 342,374 | 1,315,850 | 15,512,614 |
| | 農 業 集 落 排 水 事 業 | 4,736,965 | 13,900 | 165,124 | 106,677 | 271,801 | 4,585,741 |
| | 簡 易 水 道 事 業 | 329,049 | 0 | 9,274 | 6,845 | 16,119 | 319,775 |
| | 介 護 保 険 事 業 | 13,900 | 0 | 13,900 | 0 | 13,900 | 0 |
| | 水 族 館 事 業 | 15,026 | 0 | 1,813 | 150 | 1,963 | 13,213 |
| | C A T V 事 業 | 25,441 | 0 | 25,441 | 267 | 25,708 | 0 |
| 合 計 | 36,128,180 | 2,040,002 | 2,698,029 | 697,681 | 3,395,710 | 35,470,153 | |

(*数字は年度末残高をそれぞれの会計毎に千円単位にて処理)

(資料:財政課)

【第9表】

年度別市債の状況(一般会計・特別会計合計)

(単位:千円)

| 年度別 | 区分 | 前年度末未償還高 | 発 行 額 | 元 利 償 還 金 | | | 年度末未償還高 |
|------------|----|------------|-----------|-----------|---------|-----------|------------|
| | | | | 元 金 | 利 子 | 計 | |
| 平 成 23 年 度 | | 36,128,180 | 2,040,002 | 2,698,029 | 697,681 | 3,395,710 | 35,470,153 |
| 平 成 22 年 度 | | 36,337,268 | 2,530,342 | 2,739,430 | 717,609 | 3,457,039 | 36,128,180 |
| 平 成 21 年 度 | | 36,699,916 | 3,284,723 | 3,647,371 | 774,338 | 4,421,709 | 36,337,268 |
| 平 成 20 年 度 | | 37,610,429 | 3,868,035 | 4,328,802 | 897,619 | 5,226,421 | 37,149,662 |
| 平 成 19 年 度 | | 38,200,224 | 2,843,232 | 3,433,027 | 953,659 | 4,386,686 | 37,610,429 |

(*数字は年度末残高をそれぞれの会計毎に千円単位にて処理)

(資料:財政課)

【第10表】 主な施設の利用状況

(単位：人)

| 名称 | H23 | H22 | 前年度比 | | 備考 |
|--------------|---------|---------|--------|--------|--|
| ミラージュプール | 22,758 | 24,033 | △1,275 | 94.7% | |
| パークゴルフ | 23,903 | 22,640 | 1,263 | 105.6% | |
| ミラージュハウス | 1,253 | 1,492 | △239 | 84.0% | |
| テクノスポーツドーム | 298,685 | 257,519 | 41,166 | 116.0% | |
| 片貝山ノ守キャンプ場 | 6,970 | 7,163 | △193 | 97.3% | 営業期間 4/20～11/30 H23 は積雪により 5/1～11/30 |
| 歴史民俗博物館 | 5,232 | 4,495 | 737 | 116.4% | |
| 新川学びの森天神山交流館 | 56,363 | 42,982 | 13,381 | 131.1% | 職業訓練センター、勤労青少年ホーム事業による増 |
| 魚津市総合体育館 | 81,567 | 81,203 | 364 | 100.4% | |
| 室内温水プール | 47,171 | 44,868 | 2,303 | 105.1% | |
| 吉田グラウンド | 5,650 | 5,510 | 140 | 102.5% | |
| 天神山野球場 | 21,681 | 23,460 | △1,779 | 92.4% | |
| 弓道場 | 1,209 | 1,339 | △130 | 90.3% | |
| 桃山野球場 | 16,510 | 21,299 | △4,789 | 77.5% | |
| 桃山陸上競技場 | 14,535 | 14,830 | △295 | 98.0% | |
| 桃山テニスコート | 6,401 | 7,430 | △1,029 | 86.2% | |
| 桃山運動広場 | 8,167 | 9,172 | △1,005 | 89.0% | |
| 桃山屋内グラウンド | 15,809 | 14,787 | 1,022 | 106.9% | |
| 福祉センター百楽荘 | 12,610 | 12,715 | △105 | 99.2% | |
| 経田福祉センター | 4,971 | 5,327 | △356 | 93.3% | |
| 埋没林博物館 | 37,161 | 39,668 | △2,507 | 93.7% | |
| 水族博物館 | 109,718 | 114,536 | △4,818 | 95.8% | |
| 計 | 798,324 | 756,468 | 41,856 | 105.5% | |

【第11表】 有価証券の保有状況

| 区 分 | | 平成23年度末現在高(千円) | 備考 |
|-----|----------------------|----------------|-------|
| 株 券 | 北日本放送株式会社 | 436 | 436株 |
| | 魚津観光開発株式会社 | 3,600 | 72株 |
| | 富山空港ターミナルビル株式会社 | 3,000 | 300株 |
| | 富山県いきいき物産株式会社 | 500 | 10株 |
| | 株式会社 新川インフォメーションセンター | 82,500 | 1650株 |
| | 株式会社 新川コミュニティ放送 | 3,000 | 30株 |
| | とやま医療健康システム株式会社 | 8,000 | 16株 |